

奇抜なクエスト



L/L研究のストーリーとアイデンティティ

ゲイリー・L・ビーン

奇抜な探求 :L/L研究のストーリーとアイデンティティ
Copyright©2015L/ L Research

全著作権所有。この本のいかなる部分も、著作権所有者からの書面による許可なしに、いかなる形式または手段（グラフィック、電子、またはコピー、情報の保存および検索システムを含む）によっても複製または使用することはできません。

ISBN :978-0-945007-42-5

L / L Research Box 5195
Louisville,Kentucky
40255-0195,USAが発行
www.llresearch.org

著者のメモ

ケンタッキー州ルイビルでの毎年恒例のホームカミングギャザリングに先立ち、私はカラオケを歌うことを伴わないグループのためのプレゼンテーションをまとめる必要がありました（彼ら自身の利益のために）。私は瞑想のトピックについて何かをすることについて大まかな考えを持っていました。それはとても本質的で、単純で、基本的な習慣ですが、多くの精神的な探求者の生活の中で過小評価され、見過ごされ、無視されています。

しかし、イベントの数週間前に、この短い本の種を植える何かが起こりました。毎週のIntheNowポッドキャストで、読者から「カーラがいなくなったので、L / Lリサーチはどうですか？」という質問がありました。

オースティン、ジム、そして私は、ポッドキャストでその質問に順番に答えました。オースティンや私のいつもの習慣のように、私は事前に答えを用意していませんでした。代わりに、私は、数年前から頭に浮かび、ひっくり返ってきたL / Lリサーチの軌跡とアイデンティティに関する考えと感情の短い統合を曖昧にしました。

一週間かそこらが過ぎました。ホームカミングのプレゼンテーションを作成する必要性に注意を向けたとき、他の求職者がL / Lリサーチの将来について同様の質問をする可能性があることに気づき、組織のディレクターとしての私の役割のおかげで、カーラとジムの長年の仲間—私はその質問に話すためにユニークな立場にありました。このように、帰郷の10日前に、この音の振動複合体のコレクションが生まれました。

以下は、さまざまなコンポーネントの独自の融合です。それは、1947年から1984年にかけて、ドン・エルキンズ、カーラ・リュッケルト、ジム・マッカーティの信じられないほどの物語のハイライトのいくつかに触れ、処女の誕生を除いた物語形式の伝記として始まります。その後、3つのセクションの2番目のセクションで最近の10年ほどに急速にジャンプし、L / L Researchの船を改造およびアップグレードしてきた方法を説明し、この小さな文化と伝統の一部を明確にします。組織。そして最後のセクションでは、本はこの瞬間に着陸し、地平線に視線を向けます。

この本の目的は、L / L Researchが誰で何であるか、それがどこにあったか、どのようになってきたか、そしてどこに向かっているかを理解することです。これがまとまりのある、合理化された、統合された方法で試みられたのはこれが初めてです。それは、私よりもはるかに賢い人が実際に行うべきだった仕事ですが、その人が来ていなかったため、その仕事は私に降りかかりました。

それは決して完全または包括的ではありません。伝記の部分は、より完全な物語を伝えるために、より多くの瞬間とイベントを時間内に含めるように特に拡張することができます。この構成は、はるかに短いスペースで機能を実行することを目的としていました。つまり、私にとっては60、8½x11ページを意味していました。

この本は、必ずしもL / Lリサーチや連合の哲学の紹介ではありません。ある程度はそのニーズを満たすことができましたが、少なくとも資料と組織の両方に精通していると想定される聴衆のために書かれました。

そして最後に、CarlaとJimから引用された資料の多くの抜粋に気付くでしょう。これらの抜粋は、CarlaとJimが2014年7月に私に与えた400以上の質問のインタビューの記録から取られました。「インタビュープロジェクト」と呼ばれ、次のような目的を達成しようとしていました。

この本は、はるかに包括的な方法ですが。これらのインタビューの記録は、「風車での傾斜 :カーラLとのインタビュー」というタイトルの新しいL/Lリサーチブックとして公開されます。

RueckertとJamesMcCarty。

この本とインタビュープロジェクトは、ジムとカーラへの私の贈り物です。

ゲイリー・L・ピーン
2015年10月7日

Quixotic :

(形容詞)

非常に理想的。非現実的で非現実的です。

大学1年生の1961年から62年にかけて、レイビル大学の書店で、パブロ・ピカソが風車で傾いているドン・キホーテとサンチョ・パンザの絵を、1955年8月10日に描いたスケッチの版画を見ました。一見したところ、非常にシンプルです。ピカソのスケッチの予備のストロークがより詳細に観察されると、この印象は魅力になります。とてつもなく才能のある男による力強い絵で、その場で恋に落ちました。ピカソのキュビズムの芸術は、私にとって、興味をそそるだけでしたが、この小さな絵が私に語りかけました。私は人生の仕事として風車に傾倒し、常に何らかの形で持っています !その場でプリントを購入し、その月の昼食代を使い切って、自宅の机の上に置いた。後で、それが着始めていたので、私はそれを額装してもらいました。

ドン・エルキンズは1968年11月に私と一緒に引っ越してきました。絵が私の机の上にぶら下がっていて、彼はそれについて尋ねました。私は彼に、ラマンチャの男の物語の骨子と、彼の歪んだ世界観がどのようにそれを美しい場所にし、彼は英雄的な人物になったのかを話しました。彼は、私たちが不可能な夢と一緒に夢見ていたので、それが私たちがそれから始めていた仕事のための完璧なイメージであると思いました。Picassoのスケッチをロゴにすることにしました。画像はパブリックドメインであったため、自由に使用できました。

1976年の出版開始以来、私たちはその小さな画像を出版ロゴとして使用してきました。そして、私たちはまだここL / L Researchの風車に傾倒しており、その小さなスケッチのインスピレーションに大きな喜びと感謝を捧げています。

カーラ・L・リュッケルト

2008年7月9日

序文

今夜の全国ニュースで、英国の物理学者スティーブンホーキング博士がロシアの億万長者ユーリミルナーと協力して、これまでに検索されたよりもはるかに多くの地域の宇宙を調査するために、プロジェクト「ブレイクスルーリッスン」に1億ドルを投入していることがわかりました。知的な生活の兆候のために。これは、地球外知的生命体探査であるSETIの1960年の取り組みよりもはるかに活発な取り組みです。ただし、どちらの取り組みも、そのような連絡を行うための機械とガジェットに依存しています。

1981年から1984年まで、L / Lリサーチは「機器」を使用して、地球の歴史でRaのような地球外文明と接触しました。これは、太陽系内からの3200万人の魂の惑星集団であり、振動をブレンドすることができました。私たちの小さな3人のグループの存在との存在。

私たちの楽器は人間でしたが、この楽器のチューニングは、どの機械装置よりも正確である必要がありました。彼女の心は完全で、愛の波動を与えたり受けたりすることにオープンでなければなりません。他人に奉仕するという彼女の精神的な献身は、あらゆる行動の基盤として完全に明確で集中していなければなりません。そして彼女の魂は恐れを知らず、喜びに満ちていなければなりません。1億ドルはこれらの前提条件を購入できませんでした。それらは、2歳から71歳でより大きな人生に移るまでの奉仕生活の成果でした。そして、彼女が彼女のチャンネルを通じてもたらした情報は、物理学者が望むことができるほどインテリジェントで、時代を超越し、タイムリーでした。。

ジムマッカーティ、キャメロットジャーナル、2015年7月20日

目次

パートI :過去

マンテルクラッシュ.....	9
ドンの研究.....	10
ドンの実験.....	13
ドンとカーラの出会 い.....	15
カーラはチャンネルを学ぶ.....	17
未知の海岸で.....	18
ハグ.....	19
Raコンタク ト.....	23
あいさつ文の「ブラント」.....	24
Raコンタクト後.....	26
ミックとラック.....	28

パートII :現在（一種）

後付けとアップグレード.....	30
オンラインコミュ ニティ.....	33
新しい統合Webサイ ト.....	35
ソーシャルメディ ア.....	36
オンラインストア.....	37
今で.....	37
ワンダラーズリトリート.....	37
F爆弾ではなく電子書籍.....	38
オーディオブック、私たちは実際にそれらを作成しています！.....	
38 Ra Contact :法を教えるひとつの.....	39
「基本一つの法則の 原則」.....	39
カメラロットジャーナ ル.....	39
ニュースレター、集 会.....	40
風車での傾斜 :CarlaL.Rueckertと JimMcCartyへのインタビュー.....	40
L/L研究衛星ステーショ ン.....	40
明確なアイデンティティ.....	41
翻訳一 般.....	41

海岸堡.....	41
文化と伝統.....	45
サービス-存在する.....	45
サービス-情報の共有.....	46
サービス-人口統計.....	47
その情報のコスト.....	47
私たちについてではありません.....	47
シーカーを尊重する.....	48
シーカー通信への応答.....	49
道標と海.....	49
ユーモアとライトハート.....	50
コラボレーション.....	51
公の瞑想.....	51
読者層.....	51
倫理の文化.....	52
岩盤.....	53
文化についての次のこと.....	53

パートIII :地平線

確率/可能性、しかしほとんどの確率.....	54
ジム・マッカーティ.....	54
L. Bean、L. Bridges.....	56
最大の航海.....	57
エピローグ.....	59

パート :過去

マンテルクラッシュ

1947年のハイライトのいくつかを見るために、時計を巻き戻すことから旅を始めます。

- まだ分離の時代 :ジャッキーロビンソンはメジャーに受け入れられた最初の黒人プレーヤーです
リーグ。最初の黒人記者は最初に議会に入ることが許可されます。
- 34番街のミラクルが劇場で公開されました。アンネの日記が出版されました。
- 冷戦は、共産主義の拡大を食い止めるためにトルコとギリシャに財政援助を与えるために、トルーマンドクトリン
を通じた議会制定法によって公式に始まります。
- ヨーロッパを再建するためのマーシャルプランが実施されます。
- 国家安全保障法は、CIA、国防総省、統合参謀本部、NatlSecCouncilを創設します。
- 世界終末時計が導入されました。
- WTOの基盤は、関税協定によって定められています。
- マッカーシズムが進行中であり、ハリウッドの共産主義の調査が始まっています。
- インドとパキスタンは独立国になり、ガンジーは尽力しました。
- 現代的な意味での「コンピューター」という言葉の最初の記録された使用。
- 音速よりも速く飛行する :チャック・イエーガー。
- 6月 :ケネスアーノルドは、レーニア山の近くで最初の広く報告されたUFO目撃を行います
- 7月 :ロズウェル。ダウンしたETクラフトが回収されたとされています。
- そして私の妻にとって最も重要なことは、エルトン・ジョンが生まれたことです。

翌年の1948年1月7日のちょうど7日後、ケンタッキー空軍州兵のトーマス・マンテル大尉は、ノルマンディーの戦いで彼の役割を授与された第二次世界大戦の装飾パイロットであり、F-51マンテルを空中に飛ばしていました。彼の戦隊。彼はフォートノックスのゴッドマンフィールドから、レーダーに現れて他の地域で報告されている未確認飛行物体を調査するように命令を受けました。

彼の戦隊の他の3人のパイロット（そのうちの1人だけが酸素を持っていて、供給が少なかった）高度が上がるにつれて彼らの追跡を中止した。マンテルはしませんでした。25,000フィートで、彼は酸素不足からブラックアウトし、飛行機を地面にらせん状に送り、そこでKY/TN州境の近くで墜落しました。

空軍の「プロジェクトブルーブック」（初期のUFO現象を調査する彼らの試み）は後に、マンテルが海軍とゼネラルミルズ（そう、シナモンを作る同じ人々）によって作成された装置である極秘の「スカイフック」を見たと言ったトーストクランチ）大気調査を行います。マンテル大尉が追いかけたものが何であれ、それは米国の意識に変化をもたらした。ウィキペディアのページによると :

…最も公表された初期のUFO報告の中で、マンテルクラッシュは、1948年の3つの「古典的な」UFO事件の1つであり、一般の人々のUFO現象を定義するのに役立ちました。

UFOは「本当の」物理現象であると、空軍の諜報専門家に納得させるのに役立ちます。[それは]UFOに対する公的および政府の認識の急激な変化を示しました。以前は、ニュースメディアは、愚かな季節のニュースのために予約された気まぐれな態度または気まぐれな態度でUFOレポートを扱うことがよくありました。

ドンズリサーチ

私たちは…空間が想像を絶するほど広大であることがわかりました。そのため、最も近い星の隣人の天の裏庭の中でも、そこまでの距離を横断するのに80,000年かかります。

これは、毎秒7マイルの速度を計算しています。これは、これまでに打ち上げられた最速の宇宙船であるパイオニア10号の報告された脱出速度です。特にあなたが私たちの惑星システムからの旅行を考え始めた場合、人はまだばかげています。これが私たちの科学が今あるところです。私たちのテクノロジーと日常生活の境界内で、私たちは実用的で確かな現実の哲学を持っています。しかし、物理的な空間と時間の最前線では、私たちは大きな不確実性を持っています。私たちはまだそれに匹敵していません。その課題はそこにあり、私たちがそれらを探すのを辛抱強く待っています。 -ドン・エルキンズとカーラ・L・リュッケルト、 UFOの秘密

マンテルの墜落に反応した他の誰かは、ドナルド・タリー・エルキンスという名前の17歳（まもなく18歳になる）でした。 RaContact中のジェファーソンコミュニティカレッジへの彼の録音された話の中で

1981年4月1日、ドンは次のように述べています。

私は長い間このビジネスに携わってきました。私は1948年にUFOに興味を持ちました。UFOがフォートノックスの近くを飛んでいるのが目撃されたためにF-51を飛ばして殺されたトムマンテルを覚えている人もいられませんが、彼が殺されたとき、私はボウマンフィールドのエルキンズ-マンテルフライングスクール1の学生パイロットでした。それで、1948年からUFOに非常に興味がありました。1955年まで、その分野と関連分野の研究に多くの時間を費やすことができませんでした。1955年に私は本当にそれに行き、これまでこの主題を研究してきました。以来。 -ドン・エルキンズ、 UFOの精神的な重要性

マンテル大尉の墜落を知ったときのドンの正確な考えはわかりません。彼は自分の考えを記録していないようで、彼の感情について有名に予約されていたからです。しかし、UFOに関心のある種はしっかりと植えられていたと言え十分ですが、それはさらに7年間土壌を破裂する条件はありませんでした。

その7年間で、彼は陸軍に入隊し、その歴史の中で最年少の軍曹であるカーラによれば、朝鮮戦争中にドイツに駐留し、帰国して工学の2つの修士号を取得し、工学になりました。 —そして後に物理学—

教授。彼は、複数の説明によれば、天才でした。

ついに1955年が到来し、彼は彼の根深い情熱に専念する時間がありました。未知の研究を通して存在の大きなパズルを解くことです。ドン・エルキンズは、香りのあるブラッドハウンドのように、非常にオープンマインドなブラッドハウンドのケースにいました。

¹ イベントはドンにとって特に家の近くでした。レイビルのエルキンズ-マンテル飛行学校は同じによって形成されました最近墜落した船長、そしてドンの遠い親戚。

私はこのUFOの理解を25年以上追求してきました。私は、研究に対して完全にオープンマインドなアプローチを維持しようとしてきました。考慮するには小さすぎる、またはばかげている証拠はないことを考慮しました。このアプローチから徐々に浮かび上がってきた理論は、少し野蛮またはばかげているように見えるかもしれませんが…。覚えておくべきことの1つは、現在のテクノロジーで現在通常どおり受け入れられているほとんどすべてのものが、100年前にはほとんど不可能であると考えられていたということです。私たちは、UFOが何千年も前に理解されているのかわかりません。 - UFOの秘密

彼の研究が始まった1955年の頃にも何か他のことが起こった。キャラクタースポックがスタートレックのために考案される前に、ドン・エルキンズはバルカンに行っていました。エルキンズは、この惑星での人生の最善かつ正直な道は、感情を避け、論理と合理的な思考にのみ縛られたオブザーバーになることであると結論付けました。世界とその中の人々に関係する彼の主な手段は無関心でした。助けを求める叫びを無視するような冷淡な無関心ではなく、経験に対して肯定的または否定的な反応がなく、世界の触媒に動かされないように努めた無関心。確かに、世界が提供した触媒を使用しないでください。

1983年に始まった彼の初期の期間中に突然そして心臓がひどく取り除かれたのはこの厚い鎧であり、最終的に彼の衰退と死に大きく貢献しました。

ジム :Ra Contactまでは、バランスの取れた人間という彼の考えは、上下の感情に左右されないものでした。彼は26歳のときに、基本的にこの世界はクレイジーな場所であり、生き残りたいのであれば、それに左右される必要がないという選択をしました。あなたはそれを平等な心と平等なキールで見て、感情を遠ざける必要がありました。

彼がどの方向にも揺れないようにすることは精神修行だったので、彼は褒め言葉を与えませんでした。彼は批判しなかった。彼は…彼自身の言葉で彼は無関心でした。そしてその後、Ra Contactの間に、それが最善のバランスのタイプではないことを発見しましたが、それまでは、彼が非常に賢明だったので、それはかなり厳格で成功した精神修養でした。彼は決して何にも飛び込みませんでした。あなたは彼をどちらかの方向に揺さぶることができませんでした。彼はより多くのデータを収集する必要があり、長い間物事について考え、それから行動を起こしました。ほとんどの場合、それは正しいものでした。

だから私たちは彼の本性に本当に感謝しました。しかし、Ra Contactの間に、触媒を使用するより正しい方法であるバランスプロセスを発見しました。彼は触媒を使用しませんでした。彼はそれを滑らせただけです。

カーラ :彼の心臓は、RaContactまで鉄筋コンクリートで保護されていました。 Ra Contactの真ん中近くのどこかで、彼はその保護を失い始めました。 - Ra Contact、インタビュープロジェクト2への反応

しかし、私たちは自分たちより進んでいます。

² 以下のインデントされた引用のほとんどは、それが取られたセクションによって識別されたインタビュープロジェクト、または1977年にドン・エルキンズとカーラ・リュッケルトによって共著された本「UFOの秘密」からのものです。インタビュープロジェクトは、「風車での傾斜 :カーラ・リュッケルトとジム・マッカーティへのインタビュー」というタイトルでL/Lリサーチの出版物になりつつあります。

カーラは、マンテルが墜落する前でさえ、幼い頃から、エルキンズは科学と哲学の限界について明確で鋭い感覚を持っていて、科学がいくつかの力学を物事がどのように機能するかを説明できるが、理由は説明できないという難問を認識したと報告しています。どのような大きな目的のために、またはどのような本来の原因によって。

基本的なレベルでは、ドン是我们が住んでいる世界は何らかの形の幻想であると感じました。これのいくつかは、病気は不均衡な思考の結果であり、祈りと思考によって治療することができるという信念を支持する彼のクリスチャンサイエンティストの育成に起因する可能性があります。しかし、彼の情報源が何であれ、彼は現実が感覚にも科学にも完全に利用可能ではないことを直感的に理解しました。

従来の理解で答えが見つからなかった場合、彼は境界の外を探すしかありませんでした。

おそらく私たちは、平らな地球を丸めて空に深みを与えたものよりもさらに大きな理解の展開の瀬戸際にあります。そして、UFOは今回、新しい現実への執拗な手がかりとして行動しています。私たちの現在の理解に従って彼らが「計算」しないことは歓迎すべき特徴です。なぜなら、歴史的に人間の知識の新しいレベルの進歩を告げてきたのはこのデータの質だからです。-UFOの秘密

上記のような抜粋から、ドンの検索の野心的な範囲と、彼が成功する可能性があるという彼の自信を感じることができます。

ゲイリー：ドン・エルキンズの運転に関する質問は何と言いますか？彼はどのパズルを解いたり、浸透させようとしていましたか？

カーラ：ドンには何もありませんでしたが、最も大きく、最も広く、最も深いものでした。彼の心は答えの一部に満足しないでしょう。彼は、なぜすべてがうまくいったのかというパズルの答えを知りたがっていました。彼はUFOがその一部を持っているかもしれないと思ったので彼は調査した。彼は幽霊を見て、次のようなことを見つけることを考えました…彼は催眠術の退行を行う方法を学び、この地球の経験を超えてこの地球の内外の他の経験に人々を転生させることができるように見えることを知りました。パズルのピースのその部分は生まれ変わりにありました。-始まり

カーラは、ドンの全体像がまとまるのにしばらく時間がかかると感じましたが、国中を飛び回ってコンタクティーにインタビューし、UFOの目撃情報を調査することから、精神手術を観察して受けること、チャンネル化された情報を受け取ることまで、これらのさまざまなリードを調査することによって起こりました。テレパシーを調べ、交霊会に参加し、個人的に数百回の回帰を行います。この集約されたデータから、実用的な理論が浮かび上がりました。

そして、私たち全員が現実に悩まされています。現実には、さらに大きな現実の多くの明白な手がかりを私たちに送っています。私が提出する真の科学は、なじみのある人の説明者であるだけでなく、探求するすべてのものの探検家でもあります。UFOの現象は、私たちの種族の最もワイルドな想像力の物理的な現実で機能しているように見えることがよくあります。カール・ユングはこれらの現象をまさにその源に帰した。しかし、これらのUFOイベントは発生しており、入手可能なすべての資料を使用してそれらを理解しようと努めることは有効な対応です。これは私がしたことです。ここで扱われる材料は、私の意見では、UFOの謎に対する実行可能な解決策の定式化に利用できる最高の材料です。あらゆる理論のテストは、次のような価値があります。

予測および説明ツール。ここ数年、UFOイベントはこの理論に快適に適合しています。まるでパズルに十分な数のピースを入れて、残りのピースを全体の展開中の絵に簡単に合わせることができるようにしています。

理論の本体は、UFOとの接触の疑いのある25年の収集から抽出されました。受け取ったときに単一の証拠は判断されませんでした。他のデータの塊に追加されただけで。この質量から、UFO関連の現象の高い割合に関して驚くべき量のデータの相関関係が生じました。 -UFOの秘密

そして、彼自身の理解のために、あるいはおそらく彼自身の救いのためにパズルのピースを組み立てる必要がある限り、彼はまた、他の人のために暗闇を照らすのを助けるように駆り立てられました。

ドン、彼が学んだことを共有するために一瞬で準備ができていました。カーラは、彼が多くの人々と話し、機会があれば長い間話をするだろうと報告しています。彼は自分自身について話していません。彼は自分の気持ちについて非常に口を閉ざしていたようですが、彼は自分の研究について話すのが大好きで、グループにとってどんなに異なっても自分の真実を表現することについては何の責任もありませんでしたマインド。

ゲイリー :彼は群衆から離れることを恐れなかった人のようです。

カーラ :ドンは完全に恐れを知らなかった。彼は群衆を追いかけることに全く興味がありませんでした。 -始まり

ドンの実験

彼の集中的な研究の6年後、1961年に、相互の知人がドンをミシガン州デトロイトからレイビルのフォード工場で働くために引っ越した仲間を紹介しました。仲間の名前はハル・プライスです。

ハルは面白い人です。ハルは50年代にデトロイトに住んでいて、地球外の情報源からの通信を受け取ったコンタクティグループに参加していました。これらのソースのいくつかがデトロイトでチャネリングされていることに気付くかもしれません。自分自身をハトンと呼んだ。 Latwiiと呼ばれる別の情報源。

ハルはレイビルに、デトロイトグループのチャネリングの写しが入った茶色のノートブック（後にクリエイティブに吹き替えられたThe Brown Notebook）を持ってきました。ハルはこれらをドンと共有します。ドンはそれらをすばやく処理し、数日で資料を吸収します。

2013年にHalPriceと会う機会がありました。BrownNotebookに対するDonの反応を尋ねたところ、Halは、デトロイトグループによって収集されたチャネリングされた資料は「すべてをまとめた接着剤」としてDonに報告しました。

これでした。ドンは、彼の集約データの大部分に統一された視点を与えるための要点を見つけました。これは、混乱、誤解、行き止まり、幻想の迷路を抜けて、明確な理解の光へと導く主要な方法です。ドンはまた、おそらく私たちが現在連合哲学と呼んでいるものに対して放浪者の特徴的な反応を示しました。ここに、物理的現実の幻想的な性質、すべてのものの統一、

愛と光、そして癒し、変容、そして実現の可能性。多くの放浪者にとって、これらのメッセージは自宅からのポストカードです。これは、骨よりも深く深いレベルで世界を理解するのに役立つものです。エルキンズは幻想の外の情報源を探していました、そしてここに彼にそれを正確に含む謙虚な茶色のノートが提示されました。

カーラは、この資料でドンの注目を特に集めたものについて説明しています。

カーラ：[トランスクリプトで]彼らは、あなたが定期的に、少なくとも毎週、グループを集め、座って瞑想し、待っていれば、遅かれ早かれ、招待状がいくつかのチャネリングされた資料をもたらすだろうと説明しました。-始まり

あなたがドン・エルキンズであり、このユーレカの瞬間を手渡され、あなたもこの情報を受け取り、これらの情報源に問い合わせることができることを知った場合、あなたはどうしますか？あなたはその方法を見つけるためにデトロイトに立ち寄ります！それがあなたがすることです。

その後、ドンは（そしてすぐに、私は推測しますが）デトロイトグループを訪問します。私はデトロイトでの彼の経験を説明する情報を明らかにしていませんが、明らかなことは、彼が接触のための基本的なプロトコルを学び、それらをレイビルに移植することです。彼は物理学や工学の学生を何人か集め、次のことを行います。

カーラ：彼は最初、そのアイデアは単に瞑想することではなく、チャネリングすることだと誰にも言わなかった。したがって、最初は何も起こりませんでした。グループを好転させた重要なことは、デトロイトグループのウォルトロジャースが降りてきて、このグループ、レイビルグループのためにチャネリングし、「なぜ世界で-私たちはあなたと私たちを捕まえようとしてきた」と言ったことです。話すことへの抵抗を貫くことができませんでした。あなたが単に開いて、私たちがあなたを通して話すことを許可するならば、私たちはあなたに情報を提供するでしょう。」

その後、12人の男が全員開いて情報を入手しようとし始めました。数か月間、あなたはたくさんの<カチカチとカチツという音を立てました、カーラは異常な音を立てます>、そしてそれはとても面白かったです。部屋全体が羽ばたくブラインドでいっぱいだったように聞こえました。しかし、最終的に彼らはいくつかの材料を生産し始め、ドンはわずかではあるが満足いく結果を得始めました。-始まり

チャネリングを通じて情報を収集するというドンの追求は、彼が亡くなるまで続きます。彼は科学的にデータを判断せずに収集し、データの普遍的で繰り返しの側面に適合する新しい現実の理論を出現させましたが、超常現象の物質を調査しようとすると、ある時点で科学的方法を放棄しなければなりませんでした：

私は、現在受け入れられている科学的意見の範囲内で受け入れられたデータを検証する承認された科学的方法に従わないことを選択しました。この方法は、この現象に対処するのに効果のないツールであることが証明されているからです。この欠如の理由は、私たちの技術的および科学的な思考のつながりの中で現在の現実のレベルを調査するためにシステムが設定されているためだと思います。[強調が追加されました。]私は、UFOの兆候の根底にある思考や技術のつながりは、現在の地球人の現実の哲学とは密接な関係がないかもしれないとさらに仮定します。歴史は、現実自体が現在の科学的または哲学的思考に適合しないことが証明された出来事の例でいっぱいです。私はそれが起こっていると思います

また、地球はかつて平らだと思っていました。400年未満前、ジョルダン・ブルーノは、地球が太陽の周りを回転していることを示唆したために火刑に処されました。繰り返しになりますが、私たちの哲学で一般的に認識されているものとはまったく異なるタイプの現実の存在を示す証拠が実際に増えているようです。
-UFOの秘密

いずれにせよ、彼は本物の長期的な調査努力でした。しかし、彼の主な目的は情報収集に焦点を当てた研究であったようで、彼が得ることができる情報が多ければ多いほど、より良いものになります。

このコンタクト情報の明らかな弱点は、その有効性の証拠が得られないことです。その強みは、その膨大な量と、世界中に広く散在しているソースによって生成されたメッセージの類似性にあります。
-UFOの秘密*****

カーラ :彼の基本的な感覚は、調査の証明できない領域がある場合、最善の策は情報の厚さであるため、大量の情報を収集することでした。 -始まり

カーラ :だからあなたはそれを集める必要があります。ドンには常に、材料をできるだけ多く集めることが重要だと信じていました。なぜなら、それは材料の密度であり、繰り返されたものから、あなたが要点、心を得るだろうと言ったからです。素材。 -ドンとカーラの出会い

ドンとカーラの出会い

ルイビル大学のドンの工学クラスには、ジム・デウィットという名前の学生がいました。デウィットはまた、瞑想とチャネリングにおけるドンの初期の実験の参加者であり、デウィットはカーラ・リュッケルトのロマンチックなパートナーでもあります。

ある日の昼食時に、デウィットはカーラをドンに紹介しました。会議はドン・エルキンズの中で特に鋭く登録されました。数年後、ドンはカーラに、その場で、そしてその昼食会で、カーラと一緒にいることを知っていたと言いました。間違いなく、疑問の余地はありませんでした。

しかし、カーラはロマンチックな意味でドンに再び加わる前に7年間の回り道をしました、それらの年のいくつかはデウィットとの挑戦的な結婚を含みました。

カーラが1961年にドンと最初に会った直後、カーラは少し前に意図的な沈黙の価値を発見し、瞑想グループに参加して、ドンの瞑想物理学グループの正会員と唯一の出席女性の両方になることができるかどうか尋ねました。工学部の学生。

述べたように、彼女はその後すぐにデウィットとの不幸な結婚によって追い払われましたが、そこで彼女は愛されも名誉も与えられませんでした。カーラはカーラであり、結婚式の誓いで約束をしたので、滞在することを決心しました。彼女にその約束を破らせることができた。結局、その結婚は彼女をしばらくの間カナダのバンクーバーに連れて行き、そこで彼女は働くことを拒否した夫のために請求書を支払うために働きました。デウィットがカーラと離婚するまではありませんでした—ありがとう

彼女と私たちの残りのための神—1968年に彼女は自由にドンに再び加わることができました。または、もっと良いことに、ドンはついにカーラと一緒にいることができました。そして彼は時間を無駄にしませんでした。離婚が公式になった翌日、ドンはカーラと一緒に引っ越し、彼らの奉仕と学びの旅が始まりました。

すぐに、異常なことが起こりました。イベントから13年後、Ralはその瞬間について次のように語りました。

惑星圏の改善のために働くというこのグループの2つの間でコミットメントがなされたとき、このコミットメントはある程度の強さの可能性/確率の渦を活性化しました。このボリューム[エスメレルダ・スウィートウォーターのほりつけ]を生成した経験は、動画を見ているかのように視覚化されたという点で珍しいものでした。

時間はその現在の瞬間の形で利用可能になりました。ボリュームのシナリオは、ボリュームの終わりまでスムーズに進みました。あなたはボリュームを終わらせることができませんでした、そして、結末は資料の全体として視覚化されませんでした、書かれたか、または作られました。これは、すべての創造物における自由意志の行動によるものです。

ただし、ボリュームには、象徴的および象徴的な両方の重要なイベントのビューが含まれています。具体的には、[カーラとドンの間で]コミットメントが行われたときに解放された磁気の引力の影響下で見たものと、これの献身の完全な記憶、いわゆるミッションが回復しました。 - ra,68.14

それでドンとカーラは一緒にになり、ほとんどすぐに両方が物語の共有ビジョンを受け取ります。それはL/Lリサーチの最初の出版物であるエスメレルダスウィートウォーターのほりつけになりました。彼らは、この共有されたビジョンから、さまざまな補完的な方法で引き出します。カーラの頭がドンの膝の上で休んでいる状態で、ドンは物語のプロットをカセットレコーダーに指示します。カーラは、同じ物語が彼女自身の心の中で展開するのを見て、そしてドンがなったとき、キャラクターと対話でプロットを埋めます

この時点までに航空会社のパイロット³は、彼のフライトに向けて出発します。

Raが示したように、この本は、後で会う人々を含め、彼らの人生におけるその後の出来事を正確に予測しています。そしておそらく最も重要なのは、この本の2人の主人公、ジョシュとエスメレルダは、ドンとカーラの理想的なバージョンでした。

二人は、一つのことを除いて、彼らの共有されたビジョンの中で本全体を見ています。当時彼らには知られていない何らかの理由で、結末は明らかになりません。二人とも二人の主人公のどちらかが死ななければならないことを知っていますが、誰が死ぬのかはよくわかりません。

カーラ :まあ、それは意味がありませんでした。それは論理的ではなく、私たちは両方とも非常に論理的な人々でした。ドンは不自然に健康でした。彼のビジョンは20/10でした。彼が陸軍にいたとき、彼は10マイルのハイキングでリングを走らせている間、一日中ユニットの周りにリングを走らせることができ、息切れすることはありませんでした。彼はとても健康で、信じられないほど健康で、病気になることはありませんでした。彼は決してしませんでした。その間、病気。彼は風邪を引いたことがなかった。

³ ドンは、民間航空会社のパイロットになるために、1965年頃に教授職を辞めました。それは彼にもっと時間を与えました。そして彼の研究に専念するためのお金と、彼の研究場所に飛ぶ能力が向上しました。

私はとても、とても虚弱でした。それについては疑問の余地はありませんでした。私はそれ以上何も受け入れませんでした、私はそれだけ受け入れました。私は普通でした。正常を保つには少しのスキルが必要でした。

このように、そしてそのように私は失敗することができました、そしてそれから私は以前の病気のために問題を抱えていました—腎臓の問題、リウマチの問題、そのようなこと。しかし、私がこの世界に長くはかからなかったのを見て、私はただ虚弱でした。したがって、本の中で私に最も似ているこの人が死ぬのに対し、ドン性格は死なないことは理にかなっています。そして、私たちはそれを使って、それを使って、それを使って作業しました、そしてそれは私たちがそれを書いた方法です：宇宙の少女、またはエスメラルダは最後に死にます。—ドンとカーラの出会い

当時、彼らは自分たちの将来について書いていることを知りませんでしたが、カーラはインタビュープロジェクトの過程で、ドンと彼女はキャラクターの1人が死ななければならないことを知っていたと他の場所で言いました。それは「人を選ぶこと」でした。

そして、今述べた理由のために、彼らは物語の終わりに死ぬことの役割をエスメラルダに割り当てます。

エスメラルダは、カーラがラ・コンタクトのイベントでやろうとしていた殉教の選択によって死にます。しかし、それは私たちの世界でのカーラの運命ではありませんでした。「これは、すべての創造における自由意志の行動によるものです。」

彼らの奉仕の旅は進行中でした。

カーラはチャンネルを学ぶ

カーラが1968年にデウィットからの偶然で運命的な離婚の後にルイビルに戻ったとき、彼女はドンの瞑想への参加を再開しました。彼らはハルとジョープライスの家で週に2回過ごしていましたが、この頃、学生が卒業して先に進むにつれて、出席は減少し始めました。ドンが教をやめたので、ランクを埋める生徒は残っていませんでした。

この傾向は、1974年までに、誰もチャンネルに留まらなくなるまで続きました。ドンの実験は、彼がそれを組み立てたとき、死ぬ危険にさらされていました。彼はカーラに目を向けた。カーラはチャネリングに最も興味がなかったわけではありませんが、1つの理由で試みました。ドンが彼女に頼んだのです。彼女がいなければ、実験は終わり、カーラはドンを幸せにする以外に何も望んでいなかったとドンは言った。彼のニーズは彼女のニーズでした。

チャンネルの役割において、Carlaは、私たち全員が今知っているように、自然なことでした。当然のことではなく、彼女はそのためにも生まれたと言う人もいます。彼女は、夢の向こう側からのインスピレーションの声への明確な窓ガラスになるように、自分の人生を生まれ変わって設計したと言う人もいます。その声はより高密度の音源から来たものであろうと、カーラの規律ある心が非常に楽にそして確実に叩くことができるような終わりのない内なる光の泉であろうと、彼女の能力の源泉は、一度ブローチされると、自由に前方に流れました。

カーラが1974年にチャネリングを開始したとき、コンテンツの品質が大幅に向上したため、ドンは初めてチャネリングのカセット録音を保持し始めました。アーカイブのウェブサイトでトランスクリプトライブラリにアクセスすると、カーラが楽器としての役割を果たし始めた1974年に多かれ少なかれ始まっていることがわかります。

ただし、チャンネルはカーラだけではありませんでした。ドンを含む他の人がいました。カーラは、しかし、本当の強みでした。彼女はドンから非常に基本的なプロトコルを学びました。これには、「心を完全に空白にすることや、資料を通過させることなどが含まれます。その財団から彼女は発見し、

文字通り、L / L Researchチャネリングの認識可能な特徴となるプロトコルを構築しました。特に、チャレンジとチューニングの2つの最も重要なプラクティスです。

それがすべてカーラでした。

カーラ :それはすべて私でした。私はほとんど一人でした。ドンには私にチャネリングの基本的な心を教えてくれました。それは手放して何が起きているのかを言うことでしたが、彼はそれを洗練することができませんでした。チャネルとより良いセッションを作成する方法。それで、私は自分をより良いチャンネルにするために何が効果的かを観察し、それらを何年にもわたって少しずつ取り入れ、そして世紀の変わり目に、チャネリング、チューニング、そして挑戦的なプロセスを練習するために約3〜4年の間に終わりました。何度も何度も、朝の供物の後に毎日。 -チャネリングの芸術

70年代から2011年4月のCarlaの最後のチャネリングまで、彼女はこれらのプロトコルを微調整し続け、携帯できる最も安全で、最も安定し、最も安全で、最高品質の伝送を実現しました。

未知の海岸で

ラーによれば「時代を超越した期間」であったドンとカーラは、それぞれがお互いに依存しており、それぞれの部分の合計よりも大きく、法的なパートナーシップの形で奉仕と形而上学的な絆への共通のコミットメントを表明しました。彼らは「TheL / LCompany」と呼んだ。1970年に、その後1976年に「L / Lリサーチ」に変更されます。

一緒に、お互いに力を与えられて、彼らは何か新しいものの建設を始めました :宇宙の絵を回復して私たちの現在の暗闇を照らすために、慣れ親しんだ海岸とコンセンサス現実の影を離れることができる船。ドンはパイロットであり、カーラはインスピレーションの風を受けて船を未知の目的地に向けて動かした帆でした。

彼らの研究の構造と、船としてのチャネリングを通じて情報を取得することに焦点を当てていることを理解することは、適切な比喩です。

カーラ : …その直後、私は非常に、非常に現実的な夢を持っていました。そして、それは私がパドルホイール付きの大きな4階建ての屋形船で川を下るところから始まります。そして、私はオハイオ川のそばに住んでいたため、そのような交通手段を見るよりも自然なことでした。私は最上階にいて、屋形船が燃え始めます。

ドンは岸から私を見て、飛び込んでボートにやって来て、彼は私をつかんで火から救ってくれます。

それから私たちは燃えていない彼のボートで川を下っています、そして彼は私を見て、彼は言います : 「あなたは降りたいですか ?私と一緒にこのボートに乗っていると、二度と乾燥した土地を見ることはないからです。 」

そして、その時、私は夢の中で彼と一緒にいたいと思っていました。そして、それは私が夢から目覚めたときでした。 -ドンとカーラの出会い

カーラはその船でドンに加わり、二度と乾燥した土地を見ることはありませんでしたが、外洋では、偶然にある緯度から次の緯度へと漂流して、無計画にさまようことはありませんでした。彼らには目的と使命があり、コンセンサスの現実の境界の外に安定した家を作るという意志と信仰の棒とスタッフがありました。

カーラ : 私たちは、私たちが地上の理由ではなく、精神的な理由で働いていることを知っていました。私はそれがどれほど大きいかについてはあまり考えていませんでした。私たちは、家も子供も、所有するものも持つものも、お互いに、そして仕事という、地上の目標に向かって取り組んでいないことに気づきました。仕事がすべてでした。 -ドンとカーラの出会い

彼らは、船が彼らを連れて行くことができる未知の世界、または待っている喜びと危険にどれほど深く入り込むかを知りませんが、出口計画、偶発性、または代替案のない星に結び付けられたコースに固定されました。

これは、彼らが受動的な参加者であったことを示唆するものではありません。彼らと彼らだけが、彼らの自由意志によって設計され、彼らの内心の隠された壁に古代の象形文字のように刻まれたコースである、彼ら自身の作成の輸送のハンドルを握っていました。忘れられた領域からの神秘的な意味のシンボル。彼らは本当に乾燥した土地を去り、未知の、脆弱で自由な偉大な人々をあえてする前に、彼らのチームの3番目のメンバーを待っていました。

ハグ

カーラとドンが1970年にL/Lカンパニーを設立したのと同じ年、この物語の3番目の主人公であるジェームズアレンマッカーティは、彼のより深い性質に気づかずに、学部の学位を取得するのに忙しいです。

その時点で、ジムは通常の道を進んでいました。高校のオールスターアスリートである彼は、両親が期待し、自分の興味であると信じて大学に進学し、スポーツ、学校、そして世俗的な目標の軌跡を続けました。

ジムはネブラスカ大学でビジネスと経済学の学士号を取得し、同時に21歳頃から初めて自分の質問を始めました。（彼は自分自身を「遅咲き」と表現しています。）ジムは、学位を取得したばかりの分野でのキャリアを追求したくないと判断したため、社会学の1年に飛び込み、世界の宗教に関するコースを受講しました。社会的不正とベトナム戦争に声を上げて抗議するキャンパス過激派に加わり、ジムに不安の知恵を紹介した活動家カトリックの司祭と友達になりました。することについて。

ジムはまだもっと世俗的な奉仕の手段をあきらめていませんでした。彼は次にフロリダ大学に向かい、幼児教育の大学院の学位を取得します。その過程で、フロリダ州ジャクソンビルの都会の子供たちと一緒に、Teacher Corpの一部として働きます。これは、低学年を支援するためにいくらか代替的な方法を適用した教育へのアプローチです。 -他の学生と歩調を合わせるために子供たちに収入を与えます。

ジムは学部の学位を取得したときに行ったように、状況を評価し、教えたくないこと、そして子供たちと一緒に働くためのコツがないことに気づきます。しかし、彼は次のステップへの説得力のあるリードがないわけではありません。

彼の教室での仕事のための彼の参考書の1つは、ラズベリー演習 : 学校を始めてあなた自身の本を書く方法と呼ばれていました。参考文献には、アドベンチャートレイルサバイバルスクールを運営していたコロラドのTDLingoという名前の仲間への言及がありました。リングは、休眠中の脳の可能性を解放するのに役立つように設計された集中的なリトリートのようなコースを教えました。具体的には、前頭葉の全能力を解き放ちます。

ジムは大学教育を後にして、人生の軌跡を大きく変え、従来の道から最初の大膽な一歩を踏み出し、コロラドの山々に向かいました。両親は困惑していました。

10,000フィートを超えるロッキー山脈の高地にあるジムは、リングの学校で2年間過ごします。最初は学生として、2番目は教師として過ごします。そこにいる間、ジムは集中的な自己作業を行い、夢分析を行い、前意識状態で作業します。彼は、脳の前葉の活性化のための回路を開くか、ブロックを取り除くことに成功し、情報を受け取り、インスピレーションを得て、彼が「目の間のオルガスム」と呼ぶ生涯シリーズの最初のものを開始します。

⁴ または前頭葉の経験。

彼はまた、自分の片流れの屋根を作り、後で自分の小屋を建てる際に土地に適用するスキルを学びました。

TD Lingoの哲学には、「一人一人、一人を教える」という言葉が含まれていました。つまり、コースを修了したら、生徒は自分の学校を始めて、他の人に方法と哲学を教えるのを手伝う必要があります。（リングは、彼が自殺的な人間の文化として認識していることを深く懸念していました。それをチェックしないままにしておく、まさにそれが可能になります。）

リングのコースを卒業すると、ジムは彼の魂と土地の荒野にさらに深く突入し、ケンタッキーとテネシーをスカウトして自分の学校を始めて生きるために購入する荒野の土地を探しながら、彼の後ろの主要道路を離れ続けます。彼がそれを理解したときの彼の性質によると : 孤独に。

これは、社会を軽蔑したり避けたりした隠者のような孤独ではありませんでした。ジムは友情を維持し、お金のために働き、地域の協同組合に参加し、隣人と関係を持ち、その他必要に応じて交流しました。彼は単に一人であるのが好きだった、いや、好きだった。マリオン郡の136エーカーの土地は、彼にその機会を与えました。

そこで彼は、自分の土地で伐採した木を使って、文字通り自分の丸太小屋を建てました。エイブラハムリンカーンスタイルです。つまり、リンカーンがどのようなキャビンを建てたのか、彼が自分で建てたのかはわかりませんが、この世界で確かなことがあるとすれば、阿部リンカーンは丸太小屋に住んでいました。ジムもそうだった。

ジムも、そして同じくらい重要なことに、そこで大人のシーソーを持っていました。巨大な伐採された木は、見ることに見ることの両方のために中央のピボットでバランスが取れていて、彼の土地をバック・トゥー・ランド運動のシックスフラッグスにしました。

土地にいる間 :

⁴ または私がそれを呼んでいるように、Netflix.

パートI 過去

ジム :私はある夜WKQQラジオを聴いていました(ケンタッキー州レキシントンから出されました)。ルイビルから数人の人々がいました。ドン・エルキンズとカーラ・リュッケルトが彼らのチャネリングと彼らの本The Secrets of the UFOについて話していました。それは面白いと思いました。 -ジムとの出会い

ジムは、地域の協同組合とも重複する地元の瞑想グループに参加したことがわかりました。瞑想グループは、ドンとカーラのグループであるエフトスパンの一部でもあったルイビルの個人によって率いられました。

ジムは彼の瞑想グループのメンバーとラジオでドンとカーラを聞くことについて話しました。ジムの友人であるミヒヤエル・コッパは、ジムがドンとカーラに会いたいかどうか尋ねました。

ドンとの最初の出会いのジムです。

ジム :それで、彼らを通して、私はルイビルに来て、ドンとカーラに会いました。初めて彼らのアパートに入ったのを覚えています。ドンはドアのところにいて、私は見上げました。<クレーンの首を上げて、笑いました>彼は私よりも1フィート背が高かったです。彼の青い目を見て考えたのを覚えています、すごい。どういうわけかそこに永遠が見えた。彼は彼についてこの本当に友好的な古いしわくちやの方法を持っていました。

その後、毎週一人で来始めました。そして、エリックが私に加わり始めました。ケンタッキー州レバノンにまだ住んでいるエリック・スワンです。それで、その後毎週やって来ました。1978年8月、私は最初に<カーラに>会ったと思います。その後、カーラとドンがワッターソントレイルに引っ越し、後でRaと連絡を取ることにしました。私

彼らが動くのを助け、本当に彼らをもっともっと知るようになりました。 -ジムとの出会い

ドンとカーラが後でRaContactの105セッションのサイトになる場所に移動するのを手伝う過程で、抱擁が起こります。彼が今日も歩いている彼のソウルメイトとの旅にジムを設定する抱擁 :

ゲイリー :...ドンがカーラと「知っている」と述べたように、これは特別な関係であるという意識的な認識やあなたとの関係はありましたか？

ジム :そうそう、間違いなく、その点で奇妙だった。 Raと連絡を取り合ったWattersonTrailの場所に移動するのを手伝っていたとき、Carlaと私は、移動してDonが飛んでいた後、物事を並べて配置するために多くの作業を行っていました。だから私たちは一人で時間を過ごしました。カーラと一緒にキッチンで抱きしめたのを覚えています。私たちはお互いに抱き合っ、それがとても完璧だと感じたので、私たちのどちらも手放したくないことを知っていました。本当に家に帰ったような気がしました。

そしてその時点から、それはまったく同じことでした。私たちは調和するように働く必要はありませんでした、それはただそこにありました、そして調和することから離れるどんな動きも奇妙でした。私はそれらのうちの1つか2つを担当し、それが正しくなかったのですぐにそれを修正しなければなりません。それで、ええ、すぐに認識され、「ええ、私はこれらの人々とたむろしたい」という気持ちがありました。そしてそれはうまくいった。

ゲイリー :カーラ、あなたはその会議のあなたとドンの側を持っていますか？

カーラ :ええと、いつものように、ジムを私たちに参加させたいという彼の願望を表明することを除いて、彼は主題について沈黙していたので、私はドンのために本当に話すことはできませんが、ジムがドアに来たことを知っています。彼は非常に大きなあごひげを生やしていて、私は彼の巻き毛の長い髪が好きでしたが、私は顔の毛が好きではありませんでした。肉体の無駄だと思ったので（ジムは笑う）、彼を好きになりたくなかったので、一生懸命頑張って自由に汗を流した直後に一度ドアに来て、「私は彼の匂いが大好きです。」（笑）それで終わりです。化学はちょうど私を圧倒しました。

ジム :あなたがあなたの香りが好きな人を見つけたとき、あなたは何かを持っています。 -ジムとの出会い

ドンとカーラがジムを知るようになると、ドンはジムがとても自然に真の名誉ある人物であることに気づきます。（リーダーは性格評価のコツを持っている傾向があります。）ドンは、おそらくジムが彼らの研究努力に貢献できるという利点を見て、おそらくまた、生まれつき前の計画の引っ張りによって強制され、他のほとんどすべての人に閉じられたままの扉を開き、招待します。ジムはそれらの2つに参加します。

ジム :ドンが私を彼らに招待したのはその時でしたが、私は長い間、ワシントン州オリンピアにある Cosmic Awareness Communicationsからのメールを受け取っていました。 -
ジムに会う

ジムが見つめていたように、彼はその時点でドンの招待を受け入れません。5年ほどの間、ジムは、ワシントンとオレゴンの両方で運営されている Cosmic Awareness という名前のチャネリングセンターからメールを受け取っていました。ジムは彼の最初の忠誠心が彼らにあると感じました、そして彼はすでに彼らと一緒にいる予定でした、そしてジムが何かをすることを決心すると、彼を揺るがすのは難しいです。それで、まだ土地を売っていないので、彼はオレゴンに移り、Tootsie Roll という名前のさびたトレーラーに住み、彼らの努力に彼のサービスを貸します。

この時点の前に、ジムは彼が彼の土地で幸せに死ぬだろうと確信していました。（もちろん、老後の5）しかし、グループワーク、特にチャネリンググループを通じて役立つことが強く求められています。それで彼は暫定的に彼の夢の土地をあきらめました。

ジムは2か月間、オレゴンで1980年に Cosmic Awareness と協力しており、このプレゼンターが生まれたのと同じ年に、珪藻土を販売する会社の米国総支配人として年間10万ドルを稼ぐという申し出を受けました。

この儲かる申し出は、内部の混乱を引き起こし、ジムに彼が何をしているかを本当に考えるように促します。彼はその質問について瞑想するために週末全体を取っておきます。

ジム :私はお金に反対することは何もありませんでしたが、それがオレゴンに行った理由ではありませんでした。そこで私は週末に瞑想し、混乱していたので何をしなければならないかを考えました。ですから、瞑想の30分30秒後（それほど時間はかかりませんでした）、私の不毛の空を横切る彗星のような答えがありました。「ルイビルに戻ってください。ドンとカーラに加わってください。」

⁵ ビッグフットとの白兵戦の壮大な戦いも、行くのに最適な方法でしたが。

それが私がしたこと、彼らが私にくれた小さな子猫を連れて行きました。ウィンドソングスクールの子供たちは、この2匹の猫の子孫（オスとかわいいメスの大きな古いシャムブルーザー）を売ってお金を稼ぎました。猫は長い髪で出てきました。彼らはヒマラヤンでした。それでチョコレートバーが私と一緒に戻ってきて、私が運転しているときに私はトラックでチョコレートバーをトイレで訓練しました。私は床の助手席側にトイレを持っていて、彼女が行かなければならないときはいつでも私は彼女を拾い上げてそこに貼り付けました。そこで、チョコレートバーをルイビルに持ち帰り、ドンとカーラを紹介しました。ドンは猫を見て（当時はすでにガンドルフとフェアチャイルドの2匹の猫がいました）、ドンはチョコレートバーを見て、小さな子猫を手にとって、「美しい」と言いました。

カーラ :それは彼の有名な冒とく的な言葉の1つでした。

ジム :ええ、それは「別の猫」を意味しました。（笑）-ジムとの出会い

ジムは自分の土地を売却し、彼の人生のその章と一人で生きて死ぬという彼の夢を永遠に放棄しました。

彼は1980年のクリスマスの48時間前にカーラとドンと一緒に引っ越しました。別の猫と一緒に。

23日後の1981年1月15日、カーラを通して声が出て、「私はラです」と言いました。

Raコンタクト

カーラ :それでドンはいくつか質問をしました、そして私がセッションの後に来たとき、彼はいつも興奮しているときに彼が行っていたペースで、そして彼が特においしいものを見ているときに彼が出した音を出しました。 <音を立てる>彼はとても興奮していて、こう言います。これです！"私は「素晴らしい」と言いました。（笑）でも、すぐに見させてくれませんでした。-スタート

カーラ :Ra Contactが起こったとき、他のすべては冷たく止まりました、そしてそれは彼がしたかったすべてです。-ドンとカーラ
の出会い

ゲイリー :ジム、ラに対するあなたの反応はどうでしたか？

ジム :私は山の頂上にいるように感じました。それまでの人生はずっとこの山に登っていたのですが、今はそこにいました。それはとても明白でした。情報は私がこれまでに望んでいた以上のものでした。-Raコンタクトへの反応

ゲイリー :ドンがとても興奮していたことを知っています。カーラ、あなたはドンを幸せにしたと言っただけです。それで、Ra Contactの始まりに対するあなたの反応は、このRaがあなたの知りたいという欲求を満たす手段を提供したという点で彼と似ていましたか、それとも「Raは私にドンを幸せにする手段を提供します」というあなたの反応でしたか？

カーラ :2回目でした。ドンは、すべての質問に答えてもらい、すべてのパズルのピースを適合させたいという熱烈な願望を持った人でした。私はドンよりも本質的にずっと楽でした。入手したすべての新しい情報に興味がありました—

ジム :しかし、ドンは科学実験としてそれを維持したかったので、21回目または23回目のセッションのようになるまでセッションを読むことができなかったため、彼女は通過する情報の質を知りませんでした。

彼女が知っていたのは、それがドンを幸せにしたということだけでした。

カーラ :ええ、でも読んだ後も感動しました。ありがたかったです。私はその中に私のキリスト教を邪魔するものは何も見ませんでした。ですから、問題が発生する理由はありませんでした。哲学を愛する人にとって、それはすべてとても論理的でした。それは私が今まで読んだ唯一のシームレスな哲学でした。「まあ、…の領域で問題があります」と言う理由はありませんでしたが、問題はありました。それは論理的で、すべて論理的でした。Raは決して自分自身と矛盾しませんでした。どこかで矛盾しないシステムを持っていると信じられないほどです。-Raコンタクトへの反応

1955年、ドン・エルキンスは、質問をしたり、真実を求めたり、存在のパズルを解いたりすることに人生を捧げました。26年後、宇宙は反応しました。ジムは33歳、カーラは37歳、ドンは49歳でした。⁶

精神的な挨拶、ジョージアへの移動の試み、接触の正確な前提条件と魔法の性質、有害なエネルギー交換、非有害な性的エネルギー交換、ドンの人生の仕事の集大成、彼の降下と最終的な死、奇妙な、見知らぬ人-彼らの人生のフィクションよりも物語、トリオの典型的なエネルギーの相乗的な組み合わせ、そして非常に不思議な、そして言葉の本来の意味で、Raがドン、カーラ、ジムと共有した素晴らしい情報-RaContactはそれ自体へのプレゼンテーション、そしてその研究は一生に一度の仕事です。

私はこの本のためにそれを短くして、オデッセイを引き受けた3人にとってRaContactがどんなに素晴らしくて奇妙なことであったかについて注意することから始めます。それを達成するためには、3人が共通の目標に向かって協力した結果ではありませんでした。たとえば、青写真に従って家を建てたり、新しいビジネスを開始したりするためには、彼らの最高の精神的ビジョンの完全な生活と呼吸が必要でした。一度達成されると、Raとのさらなる接触を保証する単一の資格としてではありません。それは毎日新たに達成される必要がありました。Raとの成功した、汚染されていない接触は、互いに調和し、愛し、彼らのビジョンを奉仕に向け、分離の行為だけでなく、互いに分離の考えから守るというグループの能力と密接に関連していました。

それは集中的な白熱したテストになり、彼らの足音のそれぞれが上向きに動く霊的進化の海峡と狭い廊下に注意深く置かれることを保証しました。車、潜在的な破壊と大惨事に急速に転落します。

あいさつの「ブラント」

その破壊は隅に迫っていた。一つの法則の資料を研究すると、Raとの会話のどれだけが接触の維持、および機器のサポートと保護に費やされているかが明らかになります。霊能者に関する情報の膨大な量

⁶ そして私は11ヶ月と11日でした。

The Law of Oneでの挨拶は、グループが「忠実な反対者」からの圧力と脅威にどれほど絶えずさらされていたかを示しています。

その暴行、または挨拶の大部分は、カーラに向けられました。戦術の中で、否定的な存在は、エネルギーを消耗し、体の動きを妨げ、腎臓の問題を悪化させ、体の痛みを増し、体を弱め、めまい、平衡感覚の喪失、視覚障害を引き起こし、「大規模なアレルギー反応」、交通に足を踏み入れ、欺瞞によって彼女の魂を否定的な時間/空間に盗み、彼女を奴隷にし、窒息させ、さもなければ鈍くするために彼女を殺すための提案を送ってください。

ゲイリー :カーラ、その暴行のすべてにどのように耐えましたか？

カーラ :まあ、それが起こったとき。私は今の瞬間にとどまろうとしましたが、私の強みは信仰と恐れを知らないことであり、それらは私の肉体を強化するのが簡単ではなかったのではなく、再生可能な資源であることを知っていました。信仰は絶対に再生可能です—あなたはただ精神に行き、尋ねるだけです。あなたは大きな「横糸」を手に入れ、再び元気になります。あなたが信仰を持っていれば、活力に終わりはありません、そして私はそうしました。そして、あなたが意志を持っているなら、そして私はそうしました。そして、あなたが将来について心配する傾向がないなら、そして私は決してそうしません。

それで、私は今の瞬間にとどまり、それらが出てきたときに物事に対処しました。またはダウンしました。(笑)そして私には助けがありました、あなたが知っているように、私には肉体的な助けがありました。ジムとドンも両方ともそこにいました。—挨拶のプラント

上で提供したリストは劇的に聞こえます。ドラマチックです！しかし、Ra Contactの間、そしてインタビュープロジェクトの過程を含めて、それ以来の彼らの多くの反省の中で、グループはこれらのイベントを決してセンセーショナルにしたことはありませんでした。彼らは来たときにパンチを取り、意志と信仰の規律ある使用を通して、それを気楽で陽気に保ちました。

カーラ :それは私にどのような影響を与えましたか？フーイ。イライラしました。怖がらせるのではなく、「ジャック！」と言いたくなりました。しかし、誰がそんなに粗雑だろうか？しかし、それは腸の奥深くからの私の気持ちでした。「あなたは私の邪魔をしています(笑)、これをしないでください。」それは私を怖がらせませんでした、それはただ私を落ち着かせました。それは私を接地しました。—サイキックグリーティングへの対処

ジムはカーラを精神的な戦士と呼んでいます。カーラの化身の全体は、その論文を支持し証明する証拠として首尾よく呼び出される可能性があります。Ra Contactは、これを特に明らかにしました。

84ポンドの大人の人間に会ったことがありますか？これは、Ra Contactが枯渇した結果、摂取したカロリー数に関係なく、Carlaが縮小されたサイズです。Raが言ったように、各セッションは、Carlaにとって1日のハードワークに相当します。彼女が各セッションの後に目覚めたとき、彼女は完全に疲れ果てていました。

それとすべての精神的な挨拶が十分でなかった場合、グループはカーラの魂が本質的に否定的な時間/空間に盗まれる可能性があることを学びました。それは実際の生活とはほとんど関係のない遠い抽象的な概念、またはSF小説の興味深いプロットツイストのように聞こえますが、実際には、このシナリオでは、通常の第3密度の死は比較すると絶対に青ざめています。カーラは、ポジティブ志向の魂にとって想像を絶する、苦痛に満ちた想像を絶するもの、つまり彼女自身の心を危険にさらしました。

そのレベルの英雄主義は、この惑星のほとんどの人にとってさえ不可能であり、愛の純粋な原因のためにこの犠牲を危険にさらす人はほとんどいません。

ジム : 今晚、Raの連絡先からセッション#68を録音していたので、[オーディオブックプロジェクトの場合]最後にとっても感情的になりました。これは、ドンが日曜日の夜の瞑想中にカーラがほとんどトランス状態になり、私たちの負の極性の友人にほとんど連れ去られていることについてラに質問したセッションでした。このセッションは、他の人に奉仕するために必要なことは何でもやる気がある精神的な戦士カーラの量をもう一度思い出させたので、涙は力強く流れました。彼女は生涯そのようであり、このセッションは、すべてが与えられるまで自分自身を与えるという彼女の破られない決意を強調しました。 - 「キャメロットジャーナル」からのエントリー

しかし、彼女はまたそれをしますか？

ゲイリー : そして、Raの連絡先についての最後の質問ですが、今日は締めくくります。二人でもう一度やり直す機会があったらね。

カーラ : ハートビートで。

ジム : すぐに。 - Olio

ジムは、「キャメロットジャーナル」への別のエントリーで別の方法で答えています。

ジム : 今夜のセッション#105の終わりに、私は再び涙に打ちのめされましたが、それは悲しみと感謝の奇妙な組み合わせでした。私が自分の化身で自分がしたいこと、またはこの惑星でこれまでに行われたことを行うことを選択できれば、私は自分がしたように行うことを選択します : ドンとカーラと一緒にいて、私たちの手段としてラの人々と接触すること他の人への奉仕の。その選択には大きな満足があり、いつか私は幸せな男を死ぬでしょう。 - 「キャメロットジャーナル」からのエントリー

Raコンタクト後

ご存知のように、ドンの死により、想像を絶する時間と次元の距離を越えて宇宙電話が終了しました。彼の自殺はカーラを下向きの精神的なスパイラルに送りました。自己非難の重さで重く、彼女は6年から7年の長い砂漠を渡らなければなりません。それは彼女の心と魂が耐えただけでなく、彼女の体も同様に耐えた試練でした。カーラはそれらの年の多くの間病院のベッドにいました、ジムは彼が彼女の最後の4年間をしたようにそれから仕えました : カーラのすべての必要性をサポートする24時間の世話人。

そしてL/Lリサーチの仕事に関して :

カーラ : 最初から行進命令がありました。ドンはスピリチュアルなコミュニティを作りたいと思っていて、この資料を世界中で利用できるようにしたいと思っていたので、実験を続けてデータを収集し続けたいと考えました。 - Raの連絡先をLLResearch.orgに投稿する

そして彼らはそうしました。ドンには任務のパラメーターを設定し、その軌道を目指しました。数年前、ジムとカーラは軌道に加わり、ミッションに愛と力を与えていました。ドンが通りかかった後、彼らは意識的に、そして一瞬もためらうことなく、同じ方向に進み、炎を生き続け、一瞬トーチを下ろすことはありませんでした。

カーラとジムは、ドンが望んでいた密度で「情報の収集」を続けました。チャネリング後のチャネリング、パブリック瞑想後のパブリック瞑想、彼らは片方の足をもう一方の足の前に忠実に保ち、途切れることなく、揺るぎない献身で、何十年にもわたる膨大な情報のライブラリを蓄積しました。カーラが死にたいと思う瞬間がたくさんあったときに、彼らがカーラの人生の砂漠を途切れることなく努力を続けただけでなく、驚くべきことに、彼らは金銭的報酬の手段なしで続けたと考えるのは特に信じられないことです（それは2008年にL/Lが自分の手形を支払うのに十分な収入を得たオンラインストアの出現）、ドンが亡くなってから12年後の1996年まで、チャネリングを共有するためのWebサイトがありませんでした。彼らは仕事に呼ばれたと感じました。彼らは他人を助ける必要があると感じました。そして、ジムが言ったように、「他に何をすつもりだったのか、車を売ることか？」

トリオは不可分な全体を形成し、Raが言ったように、それらのいずれかを差し引いた場合よりもはるかに強い光の強さを持つ「ユニット」として機能しましたが、ドンはチームの自然なリーダーとして機能しました。フロント、努力の先頭に立ち、未知へと前進する：

カーラ :彼は素晴らしいリーダーでした。ジムと私はどちらも私たちの遺伝子のリーダーです。私たちはグループを率いることに問題はないので、私たちが彼に頼っていたわけではありません。私たちは、私たちの意志を譲り渡して喜んでいて2人でした。「ジョージ、次に何をしますか？」そして、その種の質問は、次にやるべき本当に良いことを私たちに教えてくれる上司に向けられました。私たちは彼の指導力を信頼しました。

ジム :彼は間違いなくリーダーでしたが、私は彼が上司だとは決して感じませんでした。彼は命令を出しませんでした。あなたはドンの周りにいたかっただけです。彼が楽しかったので、あなたは彼がやりたいことをやりたかったのです。

カーラ :私は上司らしさを彼の上にパターン化しています。それは、何か問題がない限り、何も言わなかったということです。私は過去10年間、あなたが何をしているのかについてあまり話をしていません。なぜなら、私に関する限り、あなたは常にすべてを正しくやっているからです。しかし、私はいつもあなたに大きな褒め言葉を与えることはしません。私はただ起こっていることを楽しんでいきます。何かありがとうと思うかもしれませんが、それに夢中になることはありません。 -精神的な原則

三脚から3本の脚を取り外したジムとカーラは、L/Lリサーチの旅の中で、残りの2本の脚に新しいバランスをとる方法を見つけなければなりません。L/L Researchの新しい化身の最初の部分は、CarlaがDonの役割に足を踏み入れたことでした。これは、Don以外の誰かが30年ぶりにハンドルを握ったときです。

ゲイリー :ドンが生きていたとき、彼はあなたの小さなバンドの自然なリーダーを務めました。彼が亡くなったので、あなたはそのマントを取り上げて、それらの責任を引き受けなければなりません。どのようにしてその役割に移行しましたか？

カーラ :何の問題もありません。私はリードするのに何の問題もありませんでした。ジムは常に私の直感をかなり信頼してくれたパートナーであり、私のリードを喜んでフォローしてくれました。ジムは何もリードしたいという願望を持っていません。私たちが長い間一緒に奉仕してきたので、彼はただ奉仕できることを望んでいます。あなたが知っている :庭の世話をし、私の世話をし、そしてL/L研究のために働く。
そのような単純な。ジムは単純な男です。 -カーラ・バイオ

カーラは、彼がどこをリードしてもドンにフォローできるようにするために、ハートビートでの役割を放棄したでしょうが、ドンは周りにいませんでした。人生は彼女からの新しい次元を必要としました。そしてその意味で、私はいつも彼女がL/Lのリーダーであることを愛しているという印象を持っていました。彼女はそれをとてもうまくやり、彼女自身のスタイルと彼女自身の強さを見つけ、私がステージに入るまでにすでにしっかりと確立され洗練されていました。

カーラは少し厳しいかもしれませんが、そして期待を置くことができました、しかし彼女は決して耐え難いものではありませんでした。彼女はいつも喜んで耳を傾けていました。彼女は常に他人を励まし、支援しようと努めました。カーラは、他の人に有利な自分のアイデアや好みを生み出す驚くべき能力を持っていました。彼女はチームワークが大好きで、自分のものであろうと他人のものであろうと、何かをするための最良の方法を見つけるのが好きでした。彼女の最優先の目標は、他の人を愛し、探求者のために最善を尽くすことでした。私は彼女の例から多くを学びました。

そして、ドンが亡くなってから30年以上の間、彼女はL / Lリサーチのトーチをしっかりと運び、ドンの「行進命令」を心の最前線に刻みました。カーラ・リュッケルト（カーラは常に「L」を含めることを望んでいました）は常にL/Lリサーチの真のスターでした。ジムは同意するでしょう。

しかし、彼女を選び出すことは、とりわけ一本のロープを一本にすることであり、ロープの機能と強さのすべての功績を認めています。まだ私たちと一緒にいる何人かの友人を含め、複数のストランドが当時を通してL/Lリサーチの強さに貢献しました。コアでは、カーラはL / Lリサーチの心臓部でしたが、彼女はらせん状の二重らせん結合の半分でした。

ミックとラック

L / Lは、組織、チャネリングサービス、または哲学だけでなく、メンバー、特にドン、カーラ、ジムの非常に個人的で非常に人間的な精神的な旅の物語でした。

彼らの人生は、この哲学の本体と独特の、時には並外れた方法で交差する人生でした。このような普遍的な性質の情報収集し、広めるプロセスの岐路に立って、彼らの謙虚で特別な生活は、やや公的な舞台で生きてきましたが、その舞台は小さく見えます。

この哲学の完璧な表現としてではなく、カーラが言うように、バスのボゾとして、虚弱で墮落した人間が暗闇の中をつまづき、途中で物事やお互いにつぶれ、それを与えようとする彼らの最高。

そして、その努力の中で、トーチを運んだのはカーラだけでもジムでもありませんでした。それは彼らのパートナーシップの持続力でした。ドンが亡くなってから3年後に彼らの結婚になりました。

彼らの奉仕はドンの死で止まらず、彼らの成長も止まりませんでした。ジムとカーラは、これまで以上に細かく調整された調和の中で一緒に活動し、人生を共有することを学びました。年月が彼らの顔に線を追加するにつれて、お互いへのコミットメントは深まり、彼らの愛は季節の経過とともに増加しました。
彼らの旅を通して、彼らは主要なカップルになりました。

パートI 過去

ジム：…ええ、私たちは一緒にいくつかの大きな成長を遂げました。この部屋を見てください。これが私の心だと想像してみてください。私は自分の部屋と心をカーラに向けて開きます。

私が最初にドンとカーラに加わったとき、誰もが自分の部屋を持っていました。そして、カーラが手術を受けるまでそれを続けました。彼女の寝室は家の反対側の2階にあります。私の部屋はいつもここにありました。それで、彼女が助けを必要としていることが明らかになったとき、病院のベッドを手に入れてここに移すのは理にかなっています。

そのため、2010年以降、4年になるプロセス全体が、カーラと彼女の物のための余地を作っています。私は物を脇に置き、クローゼットの中に彼女のためのスペースを作り、彼女が医薬品に必要なものは何でもドアに掛けます。私はすべてを象徴的に行います。（笑）みんな同じことをしていると思います。

私にとって、心を開くことは、この部屋をカーラに開くことによって象徴されます。そして、部屋を開けることができたので、心も開くことができました。そして何が起きたのかというと、私は彼女の世話をすることへのより多くの愛と絶対的で完全な献身を感じています。そして毎朝、ベッドから出る前に、彼女の面倒を見ることができるように祈っています。彼女が必要なことは何でもしなさい。

ですから、私たちは両方ともまったく同じ場所において、必要なことを学び、必要な場所に正確にいることを知っています。事故はありません、間違いはありません。彼女がこれをすべて実現するために傷と傷のゆっくりとした治癒を経験しなければならぬという事実は、それがすべて起こる手段にすぎません。 -ジムバイオ

彼らの旅は、心からの毅然とした意志だけでなく、上記のジムの美しい考えが伝えるように、深い信仰の能力によって特徴付けられます。

ゲイリー：あなたたちがあなたの人生を振り返って振り返るとき、あなたは何をみますか？あなたは何を感じる？

カーラ：絶対的な完璧さ。そのすべてにとっても感謝しています。私はとても恵まれていると感じています。これはワイルドな散歩でした。（笑い）そして予測できませんが、ああ、とてもやりがいがあります。あらゆる種類の環境で、人生を歩き回ったり、より良い人々を知ったり、より素晴らしい経験をしたりすることはできなかったでしょう。どのように'試合？

ジム：私は祝福されているような気がします。途中で本当の祝福。その道は私にとって常にかなり明白でした。私は次にどのようなステップを踏むべきかについて多くのことを考える必要はありませんでした。それは本当の祝福だと思います。何年にもわたって私たちに手紙を書いて、次に何をすべきか本当にわからないと言っている人がたくさんいることを私は知っています。それは次に何をすべきかを考えることの一部だと思いますが、私にとっては、それはただ別の一步を踏み出し、継続するプロセスでした。カーラが言うように、振り返ってみると、それは完全に計画され、実行されたように見えます。そして素晴らしい

冒険。素晴らしい冒険。（笑）

カーラ：うん、うん。彼が言った事！（笑い） -カーラとジムの両方

カーラ、ありがとうございました。

毎日あなたがいなくて寂しいです。

パートII :現在（一種）

多くは1984年の間に私たちが探求することができたハイライトです。本はすでにそれらすべてを詳細に探求するには大きすぎます。それらには、チャネリングハンドブック、ワンダラーズハンドブック、デイズブック、リビングザローオプワン101、アーロン/クオダイアログ、カーラリスベスリュッケルトの詩など、RaContactに続く出版物が含まれます。これには、1996年にL/L Researchトランスクリプトライブラリ全体をデジタル化し、アーカイブサイトwww.llresearch.orgの構築と保守の両方を行うIan Jaffrayの多大な努力が含まれています。L/Lの最初のウェブサイト。また、2003年に私が招待されたスピリチュアルコミュニティでの試みも含まれています。しかし、少なくとも過去10年ほどで、ストーリーを迅速に現在に持ち込む必要があります。

L/Lリサーチの性質、目的、役割、そして将来は、特にカーラが徐々に前景から後退し、L/Lリサーチがいつか未知の時点でそうなることが明らかになったため、ここ数年はかなり集中的に頭に浮かびました。道を進んで、その精神的な戦士の人生を超えて続けてください。

質問は私の心の入れ物の中でひっくり返り始めました。L/L Researchは新しい資料を作成し、受け取りますか？それともアーカイブとして機能しますか？私たちは新しい研究の道を追求すべきでしょうか？既存の哲学を教え、共有することに焦点を当てるべきでしょうか？そして根本的な質問：私たちはどのようにして霊的な探求者に奉仕し続けることができるのでしょうか？

このように、より大きく、より深い責任感が、長年にわたってL/Lリサーチの車輪をますます操っている人に降り始めました。

その結果、私はこれらの質問に取り組むことを試みました。その過程で、この組織の物語を理解し、明確に表現しようとしてきました。その成果の1つがこの本です。

そしてその目的に向けて、私はこの特定の移行期間、つまり章を、カーラが転生する何年も前に始まったL/Lリサーチの伝記で、「改造とアップグレード」の1つとして考案および開発しました。

改造とアップグレード

後付けとアップグレードとはどういう意味ですか？

改造:(動詞)元の製造後に開発または利用可能になった部品を使用して、すでに使用されている機器（飛行機、自動車、工場など）を変更します。

例:元々はなしで建てられた電気配線で家を改造する。ソーラーパネルを備えた家やGPSを備えた船などを改造する。

アップグレード:(名詞)新しいバージョン、改良されたモデル。サービス、宿泊施設、特権などの増加または改善。（動詞）の品質または価値を向上または強化するため。

例:モバイル対応にすることでウェブサイトをアップグレードする。最新バージョンのWindowsへのアップグレード（注:アップグレードではない場合があります）。後ろに巨大なウォーターズライドを追加するなどして家をアップグレードします。

ドン、カーラ、ジムが建造した船をどのように改造してアップグレードしましたか？

まず、L / L Researchの船を建造することは、これまでのモデルや青写真がなく、完全に、そしておそらく歴史的には前例のないものであり、この共同作業の最も困難な部分であったことを認識しています。彼らが文字通り新しい探求の道を作ったので、それは最も困難でした。排他的なパスではありません。それが唯一の道ではありません。しかし、それが何であれ、それは彼らの仕事の前にこの惑星に完全に存在していませんでした。

他の人への奉仕の語彙や、Ra7がそれを明確に表現した方法を自己実現するための奉仕の語彙はありませんでした。主要な3つの歪み、心/体/精神の複合体、オクターブの密度、上向きのらせん状の光、インテリジェントな無限大、または触媒はありませんでした。これは専門用語の問題以上のものです。それは歪んだものを歪めない問題です。人生についてまったく新しい普遍的な視点を開き、その拡大されたビジョンによって、まったく新しい展望と変革と奉仕の強力な可能性を開くことです。

最終的に、太陽の下で「新しい」ものはありません。Raのメッセージの非二元的な心は、長年の哲学の指数によって何度も伝えられてきました。新しいのは、単純さと無限大に基づいて構築された思考システム全体の見事な複雑さと洗練さです。新しいのは、それが伝えられた驚くべき明快さ、ビジョンの息を呑むような範囲、自由意志または心の概念化の可能な行動をテントの下にもたらず哲学の能力、そしてパラドックスに対処するその最高の能力です。

そしておそらく最もユニークなことに、Raと仲間の分別のあるコホートは、人間の心を悩ませている最も苦痛に満ちた解決できない質問、つまり悪を理解しました。なぜそれが存在するのですか？なぜ人々は悪を行うのですか？人々は本質的に悪ですか？悪の結果は何ですか？悪の存在は神と信仰にどのような影響を及ぼしますか？（注:ここでの「悪」は私自身の省略形です。この単語は、The Law of Oneの資料からの直接の翻訳ではありません。Raは4つのインスタンスでのみこの単語を使用しました。）

これらの質問、およびそれらが反射的および非反射的個人の両方に同様に提示する非常に現実的な課題には、人々を神の概念に向け、そして離れさせる力があります。信仰を創造し、完全に破壊すること。

そして、ここにRaがあります。これは、極性の問題に対する最もエレガントな解決策であるに違いないことを冷静に共有しています。人類の記録された歴史の他のどのような情報源が、

⁷ プラトンとアリストテレスが最も偉大な哲学者であり、仏陀が最も偉大な悟りを開いた存在であり、アインシュタインが最大の知性、そしてイエスの人類の最大の僕であるなら、Raは彼らが赤ん坊を産んだらどうなるかということです。そしてそれは控えめな表現です。。。。偏りのない観点から。

極性の実際の8つの起源、その機能、その目的、およびその結論を説明しますか？ 6番目の密度の社会的記憶複合体が利用できる視野の全幅をどのような情報源が利用できるでしょうか？

ドンが1955年に研究を始めたとき、非常に新しい何かが実際に考案され、かなりの妊娠の後、26年後の1981年1月15日に現実に生まれました。

そして、この新しさから、まったく新しい世界の見方が生まれました。組織と読者の両方の中で、伝統、語彙、視点、関係のユニークな文化が発展し始めたため、現在に至るまで探求され続けています。しかし、それについては後で詳しく説明します。

私は4スコアと数段落前に、ドン・エルキンズをはじめとする元のトリオが新しい船を建造するという大変な仕事をしたと言っていました。そして、彼らはどのような強さと頑丈さでその船を建造しました！彼らの愛の共有労働により、非常に強力な耐航性のある外航船が建造され、各厚板は焦点と犠牲で作られました。それぞれの帆は、ビジョンが愛に変わり、奉仕する意図が生まれるたびに確保されました。元の選択を繰り返すたびに、構造が毎年強化され、維持されます。

私が12年前に乗船したのはその船で、オースティンは2年前に乗船しました。私はそれを構築しませんでした、私はそれを思いつきませんでした、そして私はそれをそのコースに設定しませんでした。運が悪かったので、私は乗組員に加わるよう招待されました。最終的にそして徐々にパイロットの義務を与えられました。そして、船（そしてその創設メンバーとそのコミュニティ）との親密さが深まるにつれて、私は周りを見回して、やるべきことがたくさんあるのを見ました。私はチームに「私たちはいくつかの改善を行うことができます」と言いました。続いて、「隅にあるぬかるみのマシンから始めます。間違いなくスラッシュマシンが必要になるでしょう。」

それで、あなたはもう一度尋ねます、私たちはどのように改造とアップグレードを行ってきましたか？

おそらく最も重要なR/U9プロジェクトの1つは、オースティンブリッジに船に乗って私たちに参加するように招待されたことと、その後の彼の受け入れの幸運でした。

一つの法則の資料が明らかにしているように、これを実際に成功させるのは対人関係の動的な形而上学です。カーラが常に関係を最優先し、それがミックスに忍び寄り、寄った場合は不調和に焦点を当てる作業を停止し、物事が再び甘くなったときに再開するのと同じ理由です。

強い調和のとれた関係がL/Lリサーチの基盤であるのと同じ理由です。それらは私たちの個人的な仕事と外部の仕事の両方が達成される扉です。それらは私たちの形而上学的な保護であり、私たちが世界に照らす可能性のあるあらゆる光を生成するための基礎です。L/L Researchは、後で詳しく説明するように、共同作業です。

⁸ Raの哲学は、私にとっては客観的であると感じていますが、霊的進化の無限の主観的な経験のためにフィールドを広く開いたままにしていますが、「実際の」という言葉は、Raの主張の多くが現在の手段では検証できないことを十分に知って使用されています。コンセンサス検証であるため、この著者以外の人にとって客観的な真実としてスタンブすることはできません。

⁹ どちらが強調されているかに応じて、レトロフィット/アップグレード、アップグレード/レトロフィット。セカンドプライマルディストーションとも呼ばれますこのエッセイの。

ここL/Lの小さなコミュニティから人々がスピアウトするのを見て、私はかなりの根拠、バランス、誠実さ、寛容さ、責任、「鏡を見る」能力、思いやりのあるコミュニケーション能力、そして長い巻き毛の誰かを知っていましたこの小さな組織の共有されたユニークな仕事には髪の毛が必要です。この人は、触媒の遠吠えする風に耐えるためにひどい岩である必要があるだけでなく、彼ら自身の生涯にわたる精神的な探求を持っている必要があります。彼らはまた、連合の哲学を深く深く理解する必要があります。

私はこれらの資格をCraigslisの求人広告に載せましたが、結果は…見事ではありませんでした。私は秘密のミステリーショッパーとしての仕事のために良いリードを得ましたが。

オースティンは、フォーラムのモデレーターでL/L Researchにボランティアとして参加していました。これは、L/L Researchが行った、最も困難で触媒集約的で時間とエネルギーを浪費する仕事の1つですが、報酬がないわけではありません。私はオースティンで上記のすべての資質を見ました。そして、カーラが衰退し、ジムが彼女の世話に没頭していたので、私は自分でL/Lリサーチを管理するために前線に取り残されました。仕事は成長していて、私は助けが必要でした。チームワークを通じて、現在および将来の海域をナビゲートするのを手伝ってくれる副操縦士が必要でした。

私たちにとって幸いなことに、オースティンは招待を受け入れ、2年以上後、私たちとエンドウ豆とニンジンとの関係を築きました。カーラはオースティンを愛し、チームと簡単に統合し、それ以来、彼と私はシームレスに運営してきました。彼の責任の中で、彼はIn the Nowプログラム、L/Lのソーシャルメディアのほとんど、オンラインストアを管理し、ほとんどの求職者の電子メールに回答し、必要なWebマスターの職務を遂行し、オーディオブックの原稿を修正し、刑務所省。彼の外交スキルは最高です。私はコミュニケーションの一部を磨くのを手伝うために彼に頼ることがよくあります。探求者への彼の電子メールは愛と謙虚な知恵で溢れています。そして彼は、実際に彼が作る方法を知っている唯一の料理について、平均的なインゲンのキャセロールを作ります。

彼と私は最初から、L/Lリサーチを通じて奉仕するという深い名誉の問題と、将来の航海の夢をどこにいても共有してきました。私たちは多くの問題に取り組んでいるので（時々私は彼の脳の中に私の考えを見つけます、そしてその逆もあります）、私たちがこの問題について一つの心を持っています。そして、オースティンが乗船する前に開始された改造とアップグレードは、私たちが彼の助けと専門知識を得ると、実際に離陸しました。

L/Lリサーチ船を改造するプロジェクトで私たちが取り組んできたいくつかのことは次のとおりです。

オンラインコミュニティ

ドン・エルキンズは、コミュニティ、特に連合の情報源の原則に基づいて構築されるコミュニティに対する永続的な願望を持っていました。しかし、インターネットが地理的に制限されていないユニークな形のコミュニティを実現するための扉を開くずっと前に、1984年にドンの化身のカーテンは終わりに近づきました。

コミュニティに対するドンの願望は、彼の仲間であり研究員であるカーラL.リュッケルトの心の中で生き残りました。カーラL.リュッケルトは、夫のジムマッカーティとともに、ドンの仕事を彼らの組織であるL/Lリサーチを通じて進めました。

¹⁰ 時々愛情を込めて有能に奉仕するL/Lの最も優れたボランティアの1人であるGarryFungとしてフォーラムモデレーターのありがたい役割は、証明することができます。

ドンが亡くなってから何年も経って、カーラはインターネットの深遠な可能性を感じ、コミュニティ中心の「スピリチュアルアクティビスト」ウェブサイトに興味を持ちました。（Carlaは最高のワードスミスでした。）L / Lの主要WebサイトLLResearch.orgの作成者でありWebマスターであるIanがアーカイブ専用サイトを望んでいたため、2番目のL / LResearchWebサイトが必要でした。

簡単に言えば、Carlaはシードビジョンを提供し、それをSteveEngrattと私に引き渡しました。このコミュニティのウェブサイトを構築するため（2003年から2007年の間に他の人が試みた2,3の勇敢な試みの失敗の後）。スティーブは、私たち自身と非常に一致する精神的な指向のコミュニティサイトを構想し、カーラのシードビジョンを実現するために完全に志願したWebプログラマーでした。

スティーブは、サイトをプログラミングし、そのさまざまなコンポーネントのすべてを互いに「対話」させるという、はるかに難しいバックエンド作業を行いました。その間、私はフォーラムとWebサイトの顔の主要なアーキテクトになり、そのコンテンツの多くを作成しました。オンラインコミュニティの構造とパラメータのほとんどを設計します。スティーブはL/Lのトップボランティアになり、私たちのBFFは、数年後、私の結婚式で最高の男になりました。

サイトを作成するとき、「1つの法則の原則に基づいてオンラインコミュニティを構築するにはどうすればよいか」という質問に答えるためのプレイブック、ガイドライン、一連の指示はありませんでした。¹¹

上で述べたように、連合の哲学は探求の新しい道を表しています。私たちは、比較的新しい形式のテクノロジーを通じて、オンラインコミュニティでその原則を最もよく表す方法を決定するという任務を負いました。

その最も困難な側面は、線を引き、人々に何ができるかを伝える一連のパラメーター（すべてのシステム、例外なし、境界、パラメーター、およびフォーカスが必要であり、いくつかの（できれば公平な）除外レベルが必要）を設計する方法でした。その前向きな解釈と適用において、すべての自由意志を尊重しようとする哲学を背景に、そうしないでください。

Bring4thフォーラムガイドラインの序文：

私たちのフォーラムの目的は、あなたとあなたのような多くの探求者に、霊的進化の魅力的で尽きることのない分野に関する会話に役立つ安全な出会いの場を提供することです。そして、一般的な霊的進化だけでなく、一つの法則の資料、連合の哲学、そしてL/Lリサーチの仕事の目を通して理解される霊的進化。インターネットのデジタル世界では、これらのフォーラムは神聖な出会いの場、さまざまな背景、気質、方向性の人々が集まって、他の人への奉仕、愛、光、団結、そして喜び。この信じられないほどまれな環境をよりよく促進し、保護するために、私たちはいくつかのガイドラインを確立しました。その精神と手紙は、これらのフォーラムでのやり取りの際に敬意を表してお願いします。

それ以来、その核となる問題、および多くの派生的な問題は、私たちにとって課題であることが証明されています。フォーラムでやり取りする大多数の人々は、ガイドラインもモデレーターも必要ありません。

¹¹ 「どのように」の質問に対するこれまでに利用可能な賢いお尻の答えに加えて :慎重に。

他の人を敬意を持って扱う方法を知るための成熟度と自己認識を持っていますが、サンドボックスで遊ぶのが難しい、または単に建物の規則を尊重するのが難しい人もいます。

したがって、私たちはガイドラインを作成しました。その最初のガイドラインは、フォーラムの公正かつ適切な使用を管理する上で最も重要です。

1)礎石

Bring4thコミュニティ全体、およびL / L Researchソーシャルメディア会場の主要な統治原則は、特に意見が一致しない場合は、すべてのメンバーが他者を尊重するように要求することです。すべての視点がここにあるわけではありませんが、私たちの視点は他人をそのまま受け入れるように働く寛容の文化であり、不調和の場合は、まず自分の中で不均衡がどこにあるかを見つけてから、他の人にそれを探るように働きます。参加者は、作者を個人的に攻撃することなく、アイデアに同意できない場合があります。

参加者は、このフォーラムのそれぞれが創造主であるという考えを常に心の最前線に保つよう求められます。私たちは皆、知識を広げ、理解を深め、お互いをサポートするためにここにいます。私たちは、尊敬、思いやり、共感、善意、愛情、そして私たちの神性と真の性質を互いに反映するオープンハートのすべてのエネルギーの価値観を具現化することによってこれを行うことができます。私たちは一つの存在であり、ここでの私たちの仕事は、分離ではなく、団結に向けられるべきです。

常に発生する社会問題のためにフォーラムが必要としたエネルギーと時間の量は莫大です。カーラとジムはL/Lリサーチの旅のこの部分を遂行する必要はありませんでした、そして私は彼らがこの触媒を免れたことをうれしく思います。（特に、彼らが耐えた無限に厳しいテストに照らして。）

作業はモデレーターにとって集中的なものになる可能性があります、フォーラムは一般的に強い調和と美しく、美しいつながり、そしてそうでなければ互いに孤立している人々間の共有の場でした。私たちは何度も、思考の深さ、愛の強さ、そして日常的にフォーラムに現れる共通の希望に驚嘆してきました。

実際、Bring4thを輝かせるのはガイドラインや創設哲学ではなく、重要な役割を果たしていますが、メンバーの日々の貢献です。

オンラインコミュニティは、ポジティブな触媒とネガティブな触媒の両方を通じて、私たちに多くのことを教えてくれました。これは進行中の作業であり、プロジェクトのほぼ8年後、比較的成功的と言えます。私たちの主な目標は、探求者のつながりを促進し、それぞれが永続的な友情を築き、自宅ではできない方法で自分自身を表現する可能性を提供することでした。概して、ウェブサイトはその使命を果たしているようです。

新しい統一されたウェブサイト

私たちが実際に改造とアップグレードに取り組んでいるもう1つの方法は、アーカイブ（LLResearch.org）をコミュニティ（Bring4th.org）と統合する新しいWebサイトの開発によるものです。

この時点まで、Carla / Jim / Donコンプレックスの作業の成果であるチャネリングトランスクリプトと公開された本は、アーカイブWebサイトに静的に保存されており、ユーザーは読み取りとダウンロードを行うことができますが、より動的な対話はできません。

新しいWebサイトでは、読者は、フォーラム、チャットルーム、ブログへの参加から、新しい方法でのトランスクリプトとの対話まで、あらゆる種類の動的な対話を開くことができるユーザーアカウントを作成できます。トランスクリプトを「既読」と「未読」としてマークし、「お気に入り」リストに追加して「既読」にすることができます。彼らはトランスクリプトにキーワードでタグを付けることができるので、最終的にはトランスクリプトを局所的に整理するデータベースを構築することができます。また、どのソースがチャネリングされているかなど、さまざまな方法でトランスクリプトを並べ替えることができます。（現在、それらは時系列でのみ順序付けられています。）

両方のサイトのナビゲーション全体が劇的に見直され、より整理され、アクセスしやすく、効率的になります。

資料に不慣れた探求者のための紹介手段を作成し、L/Lリサーチが誰で何であるかを明確に表現します。

選択した編集者が、単一のWebマスターに依存するのではなく、Webサイトのコンテンツを直接公開、編集、および操作するための手段を作成します。レイビルにいる私たちは、Webサイトのコンテンツの公開、変更、更新を毎日より細かく制御できるようになります。

また、気づかなかった場合、たとえば、過去5年間バンカーに隠れていた場合、世界はますます移動しやすくなっています。当社のWebサイトは、モバイルデバイスからますますアクセスされるようになっているため、新しいサイトでは、モバイルデバイスとタブレットデバイスで完全にレンダリングされるテンプレートと機能を使用しています。

私たちは、世界中の他のLaw of One研究グループ、翻訳者、およびこの資料を何らかの方法で扱っている他の人々を促進し、共有することができます。¹²

オンライングループの瞑想やイベントの開催など、シーカーをつなぐというBring4thの主要な使命を促進するためのより優れた手段があります。

そして、すべてが統合されたので、ソーシャルメディアをより効率的に統合し、L/LResearchからのイベントやニュースでサイトを更新します。

このプロジェクト全体は、L/LのウェブマスターウィザードであるSteveEngrattの信じられないほどの量のボランティア（真夜中の油を読む）のおかげでのみ可能です。

ソーシャルメディア

地球の人々は、テクノロジーが自宅の机の上、コーヒーショップのテーブルの上、またはポケットの中にあるかどうかにかかわらず、テクノロジーのポータルを介してますます相互に接続しています。

L/L Researchは、Facebook、Twitter、Tumblr、YouTubeを利用してこの作品を共有しており、L/L Research自体ではなく、主に精神的な素材に焦点を当てています。そして、ソーシャルメディアコミュニティは常に成長しています。

¹² 「土星ミートアップグループ評議会」を除いて、彼らは私たちの電子メールに答えることはありません。（とても思いもよらない。）

オンラインストア

2008年にオンラインストアを最初に立ち上げたとき（多くの場合、Steve Engrattのおかげで）、L / L Researchは読者から十分な資金を受け取ることができたため、歴史上初めて、組織に資金を提供する必要はありませんでした。その所有者のポケットから！それは確かに価値のある改造とアップグレードです。人々に少し余分な利便性を与えることによって、より多くの求職者がより多くのお金を寄付したことは驚くべきことです。L / L Researchはもちろん、収益志向ではありませんが、私たちは請求書の支払いを楽しんでいます。

そして、オンラインストアの2番目の化身を立ち上げました。これは、PayPal以外の支払い方法の受け入れ、USPSのコンピューターに直接接続して送料を自動的に計算および更新することなど、はるかにユーザーフレンドリーで効率的です。初めて、さまざまな配送手段を提供してください！他の鐘や笛の中でも、それは私たちをより効率的な組織にし、精神的な探求者に奉仕する準備ができています。

今で

2010年の終わりに、私たちは友人のモニカに、スピリチュアルシーカーからカーラに送られた質問に答える毎週のインターネットプログラムのホストとしての役割を果たすよう依頼しました。モニカはこのプロジェクトを実行し、精神的な探求者に奉仕するためのもう一つの素晴らしい手段として継続しました。2013年、モニカは他の場所に集中するために引退しなければなりません。その時まで、ジムはすでにショーに参加していて、数か月後、カーラとジムはオースティンと私を毎週のプログラムに招待しました。2013年11月から2015年3月まで一緒に仕事をし、素晴らしい時間を過ごしました。

カーラが亡くなってから6週間後、ジム、オースティン、そして私は30分のポッドキャストとしてサービスを再起動しました。私たちは毎週火曜日に3人で集まり、送られてきた質問に答えますが、第3密度が実際にいつ消滅するかについての答えを明らかにすることはできません¹³。ポッドキャストを社内で録音し、1週間後にアーカイブWebサイトに公開し（毎週の周期性を維持）、Webサイトからストリーミングまたは直接ダウンロードできます。人々は彼らのフィードバックに寛大であり、彼らは私たちが「大丈夫」、「それほど悪くない」、そして「私はよく聞いたが、良い仕事を続けている！」と言います。

ワンダラーズリトリート

セフィラ・ヴォックスが率いる2014年のアーキタイプワークショップでは、アパラチア山脈の麓にある美しい土地と一緒に暮らす2人の素晴らしい結合体、ダグK.とキムT.と友情を築きました。彼らはこの物件に夢を持っています。それをスピリチュアルなリトリートセンターに発展させ、特にL / L Researchと提携して、自分たちの土地で1つの法則に共鳴する人々を対象とした集会ワークショップを主催することです。この目的のために、彼らは彼らの財産を「放浪者の隠れ家」と名付けました。

2015年5月、オースティン、トリッシュ、そして私は、ダグ、キム、そして数人の友人と、まさにこの可能性を探求するワンダラーズリトリートで5日間の美しい日々を過ごしました。

私たちの暫定的な結論：はい！実用的なものから形而上学的なもの、対人関係に至るまで、これを成功させるコラボレーションを実現するために、非常に多くの側面が調整されているようです。ワンダラーズリトリートには、中小規模の集まりを開催するために必要な屋外スペースと、

¹³ わからないから。それとも私たちですか。。。

荒れ模様の天気。小さな滝のある近くの小川と一緒にキャンプするのに十分なスペースがあります。それはやや人里離れた場所にあり、L / L Researchの郊外の家では利用できないレベルのプライバシーを集まり、大規模な火災やドラマサークルの可能性を開きます。その所有者には、時間、心、そして献身する決意があります。ドン、カーラ、ジムが生涯をかけて築き上げてきた高い誠実さの精神を尊重する方法で探求者に奉仕すること、そしてL/Lリサーチワークショップに参加するすべての人を結びつけるものへの愛情は言うまでもありません。

物事は素晴らしいスタートを切っています。土地にさらに多くの構造物を建設するなど、私たち全員の前に多くの作業がありますが、見通しは有望です。

F爆弾ではなく電子書籍

オースティンは、L / Lのすべての資料（Carlaの生涯にわたる多作の習慣のおかげで存在する資料）をほぼ片手で電子書籍に変換しました。つまり、私たちの出版物は現在Kindleで販売されており、他の電子書籍リーダーのためにオンラインストアからダウンロードできます。

これは、CreateSpace（Amazonの会社）やAmazon.comを使用するなどの他の戦略とともに、より多くの読者が資料を利用できるようにし、わずかではあるが顕著な収益の増加をもたらしました。

オーディオブック、私たちは実際にそれらを作成しています！

2年ほど前、私たちの親友であるSam W.は、私たちから車でわずか1.5時間のところに住んでおり、LawofOne素材のオーディオブックの作成を手伝ってくれました。放送とメディアの男であるサムは、貸し出すことができるいくつかの機器を持っていて、録音されたオーディオを公式のオーディオブックに変換するために必要なすべてのポストプロダクション編集作業を実行することを無私無欲に申し出ました。

プロジェクトはCarlaとJimに提案され、一方にQuestionerの部分を、もう一方にRaの部分を読むように依頼しました。どちらも熱心でしたが、病状が悪く、当時はカーラが参加できず、ジムの時間・エネルギーはすでにケアで主張されていたので、カーラが元気になるまで延期しました。残念ながら、そうではありませんでした。彼女が亡くなると、彼のエネルギーと時間の両方が開かれたので、私たちは再びジムにアイデアを提示しました。ジムは、これをやりたいと前向きに答えました。特に、それが彼に探求者に奉仕し続ける手段を提供し、彼とカーラが彼らの人生を完全に捧げた仕事を引き継ぐ手段を提供したからです。

これ以上の読者は考えられません。ジムの発音は完璧で明確であり、彼のリズムは安定しており、素材との親密さは誰にも負けません。彼は重力と力で話し、ドンとカーラの微妙な振動を録音に持ち込むことさえあります。

ジムがRaContactの資料を読んでいることを録音するために、「スタジオ」（ここでは録音専用の地下の寝室として定義され、壁に毛布をつまみ込んで音の残響を減らすスタジオ）を作成しました。サムは自分の機器を持ってきてチュートリアルをくれましたが、ジムはそれ以上の励ましなしにゲートから全力疾走し、48時間以内に最初の7つのセッションを記録しました。

彼はペースを落とすことなく、この記事を書いている時点で、彼は公式に1つの法則を読んだことを記録しています… 2回！ 1つの101の法則を生きることと一緒に、そしてチャネリングハンドブック。 Raコンタクト

資料は現在サムによって編集されていますが、ジムはA Wanderer's Handbookの新しいオーディオブックを読み、作成し始めています。

ジムの熱意のレベルを考えると、L/Lの各出版物のオーディオブックを用意する可能性があります。また、オーディオブックの使いやすさと人気の高まりを考えると、この資料を拡大して読者と共有するためのもう1つの方法になります。（そして、L/L Researchが急速に公共圏に参入したことを考えると、モーガン・フリーマンが私たちの本の1つをナレーションするのは時間の問題ではありません。）

Raの連絡先 :1つの法則を教える

Law of Oneの本の最大の学習ツールであるlawofone.infoを作成したTobey Wheelockの驚くべき努力のおかげで、Law of Oneの完全に新しい版を発行します。

lawofone.infoの「Lightly Edited」エディションから作成されました。これには、すべてのセッション/質問番号（1.12、3.7、63.8など）が含まれ、実際の正確なトランスクリプトといくつかの簡単な編集、および私たちが本当に興奮している他の機能が含まれます。この情報を高く評価し、真剣に研究したいすべての人にとって、それは大きな恩恵となるでしょう。

「一つの法則の基本原則」

4,5年前、私たちは国際形而上学大学（IMU）と協力して、カーラがL/Lの最初のオンラインコース「1つの法則の基本原則」を作成するのを支援しました。カーラが亡くなった後、ジム・マッカーティはクラスのインストラクターとして彼女の大きな靴を埋めるために介入しました。

クラスの説明-L/L研究グループは、1980年代初頭にLaw of Oneの資料を受け取り、それ以来、意識研究の分野で隠された古典になりました。

しかし、読むのは簡単ではありません。2010年に、Carlaはエントリーレベルの本、Living the Law of One-101 :The Choice to give the choice to give for seekers atthematerialを執筆しました。これがこのクラスのテキストになります。

「一つの法則の基本原則」では、学生は団結、自由意志、愛と光について学び、極性と機能の方法とエネルギー体の使用法を探求します。このコースに参加する学生は、第3密度である選択の密度を卒業し、第4密度である愛の密度に進む方法を学ぶことが期待できます。カーラは、この哲学の原則が彼女自身の生活に非常に役立つことを発見しました。ジムは、この情報とインスピレーションをあなたと共有することを楽しみにしています。

キャメロットジャーナル

2005年、カーラはイギリスでのスピーキングツアーの進行状況を記録するために「キャメロットジャーナル」を開始しました。彼女は、ジムが引き継いだ2011年4月15日に背中の手術を受けるまで、米国に戻った後もジャーナルを続けました。

キャメロットジャーナルはここにR/Uプロジェクトとしてリストされています。数年前、私はL/L Researchの活動の日報を提出し始め、その後オースティンが加わり、私たちがオープンでL/Lで行っている仕事を共有するさらに別の方法を追加しました。L世界との研究。

ニュースレター、The Gatherings

1982年にさかのぼると、Carla、Jim、Donは、四半期ごとに最高のチャネリングを共有するためにThe Light /LinesNewsletterを開始しました。

これに、The Gatherings Newsletterを追加して、関心のある読者とL / L Researchの最新情報を共有し、アーカイブWebサイトに追加された更新のニュースを受け取るサブスクリプションリストを追加しました。それはかなりラッドです、あなたはそれを読むべきです。

風車での傾斜 :カーラL.リュッケルトとジムマッカーティへのインタビュー

おそらくこの論文の冒頭で始めたと思われるあなたはすでにおなじみですが、7日間連続して、CarlaとJimは私に400以上の質問インタビューを行う機会を与えてくれました。私たちの友人であるケン・ウェントは、彼の時間、設備、専門知識をボランティアで撮影しました。私の目標は、彼らの仕事、組織、資料、そして彼らの生活に関する情報を1か所に集めることでした。さまざまな執筆、インタビュー、ラジオ番組に存在する作品をまとめた、より合理化されたL/Lリサーチの伝記を作成する。そして最終的には、この原材料をドキュメンタリーまたは同様のタイプのビデオで利用できるようにして、L/L読者と共有できるようにします。

面接のプロセスの経験は、私たち全員にとってポジティブな極性を楽しむための練習でした。その過程で、私たちが目の前の会話に集中するようになると、録音機器は見えなくなりました。そして、なんという会話でしょう。30時間以上の質疑応答で、ドン・エルキンズの関心が最初にUFO現象に火をつけた瞬間から、この組織に参加した人々の社会的ダイナミクス、その使命の検討まで、L/L研究の進化について話し合いました。チャネリングの芸術、精神的な原則の解釈と適用、いくつかの個人的な伝記情報、そして当然のことながら、RaContactだけに捧げられた数日間の質問。

ミシェルH.のスポットオンボランティア編集のおかげで、私たちはこの資料を「風車での傾斜 :カーラL.リュッケルトとジムマッカーティへのインタビュー」というタイトルで出版される本に変換する過程にあります。

これは大きなR/Uプロジェクトです。その主な目標の1つは、残りの創設者の考えの2つと、ある程度、将来の世代が学ぶための彼らの存在を捉えることでした。何でこれが大切ですか？同じ理由で、次のものが重要です。

L/L研究衛星ステーション

過去1年間で、L / L Researchは、完全に未開拓の領域に一步前進しました。私たちは友人でありドイツ語の翻訳者であるJochenBlumenthalと提携して、L/Lリサーチ用の衛星センターと呼ばれる最初のものを作成しました。ドイツにあるJochenは、L / L Researchのバナーの下で、すべてのL / L Research資料をドイツ語で翻訳、出版、販売する完全な権利を取得した小さなスピリチュアルセンターおよび出版社を建設しています。

それは私たちの小さな組織にとって大きくて素晴らしい一歩であり、そのやや独特の視点から利益を得るかもしれない世界中のすべての精神的な探求者がこの資料を利用できるようにするという私たちのコアミッションを増幅するのに役立ちます。そして、その使命に沿って、L/Lリサーチのすべての翻訳

オリジナルの作品は、アーカイブのウェブサイトで引き続き自由に利用できます。 Jochenのイニシアチブとこれを可能にするための努力に感謝します。

カーラがこの地球の飛行機を出発する少し前に、ヨッヘンがミケリンとのつながりを築き、彼女の翻訳を共有するのを助けるために協力して働くように、彼女はこの取り決めがミケリン・デシュライダーのフランス語の翻訳も含むように拡大するのを見ることができたことに感謝しています。カーラがこのプロセスの展開に参加し、ヨッヘンと署名した両方の契約の設計に彼女の意見を貸し、これがこの資料を利用できるようにするための新しく効果的な方法であるという知識に光を当てることができたことを幸運に感じましたそれを求める人。

明確なアイデンティティ

将来のL/Lリサーチ世代の利益のために :この本、私たちの自己定義、およびカーラとジムとのインタビューの広範なビデオ撮影は、この船の方位を方向付ける原則をさらに定義し、明確にし、鋭くするのに役立ちます。

原則を成文化する方法ではなく、その主要人物の本物の精神的実現に続いて組織化された宗教で起こる教義の降着を開始します。これらのプロジェクトは、必ずしもこの名前の将来の運送業者を拘束すること、または空の、暗記手順のシステムを形成することを意図しているわけではありません。代わりに、彼らは私たち全員が受け継いだ後に舵を取る人々を導くためにアイデンティティと目的の感覚を作り出すのを助けます。それらは、愛/光のこの特定の波長を大まかに定義するものを確立し、この特定の奉仕と探求の文化を具体化するのに役立ちます。

人々は振り返って見ることができます :これは彼らが意図したものです。これは彼らが彼らであると感じた人です。これが彼らがやろうとしていたことです。その後、これらの原則を尊重するか、修正するか、逸脱するかを選択します。

(そしてうまくいけば、この作品の純粋さを乱用し、そのメッセージを脱分極させることによってボールを落とさないでください。)

いずれにせよ、彼らは方向性を決定し、チャートを作成するためのこの基本的な基準を持っています
独自のコース。

翻訳全般

そして最後に、このリストを締めくくするために (完全ではありませんが)、連合の哲学を母国語に持ち込むために尻尾を動かしている翻訳者に提供する継続的な支援があります。この時点で、翻訳者は1つの法則を次の言語に翻訳し終えたか、翻訳中です :中国語、フランス語、ドイツ語、ハンガリー語、ポルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、スペイン語、トルコ語、そして場合によってはWingdings。

アーカイブWebサイトに公開できる翻訳 (L/Lのすべての資料を無料で利用できるようにするという精神で)は、この取り組みのコラボレーションの性質を示すもう1つのデモンストレーションであり、海岸堡の確保と拡大にも役立ちます。なに？

海岸堡

- 1.敵の海岸に上陸する軍隊の最初の目的であるエリア。
- 2.獲得され、さらなる前進に使用できる安全な初期位置。足場。

私たちの最初の「スタッフミーティング」¹⁴（これもR/Uプロジェクト)の間に、私たちの最愛の友人の1人であるSteve T.が、すぐに心に響くコンセプトを紹介してくれました。彼は、世界中のチャンネル、特にもちろんL/Lリサーチチャンネルを通じた連合の取り組みを「海岸堡」に例えました。その単一のコンセプトはたくさん詰まっています。そして、すべての比喩と同様に、それには限界がありますが、重要な有用性もあります。

地上の人間の経路のおかげで、そしてこの特定の幻想の中で彼らのメッセージの道具として役立つことをいとわないので、連合の情報源¹⁵は、ビームよりもはるかに効果的で浸透的な方法で、惑星地球の集合意識の「足場」を確保することができました。愛/光の受動的放射の。

連合のメッセージに緊急性はありません。他人を回心させたり、「良い言葉」を広めたりするために玄関のドアを閉めるように勧めることはありません。彼らのアプローチは常に冷静なアプローチでした。彼らの哲学と活動プログラム全体は自由意志の原則に基づいて構築されているため、サービスは要求された範囲でのみ真に提供できることを認識し、それに応じて行動します。したがって、操作、説得、または説得する試みはありません。¹⁶

しかし、彼らの声と彼らの非常にユニークな視点を、彼らが共有しなければならない特定の視点から利益を得るかもしれない人々のために、地球上で表現できるようにすることに関心があるようです。

そして、人間のチャンネルのおかげで、彼らは幾分、外国人と言うかもしれませんが、海岸堡を作りました領土、そしてその海岸堡から彼らが狭心で恐ろしいものに追いやられない限り、そして「C」の文字で始まる言葉を嫌う人々-彼らは根を植え、輝きを求める歓迎のビーコンを確立することができますこの世界に光を当て、この情報を必要とする人に奉仕し、彼らが実際に誰であるか、そして彼らが実際に持っている力を思い出させてください。

¹⁴ これ以上の名前は考えられませんでした。基本的に、L/Lリサーチに最も近い人々の一部（ただし、残念ながらすべてではありません。十分なスペースとリソースがありません）を招待して、週末を過ごし、L/Lリサーチが誰で、何であるかを振り返り、L/Lリサーチがどのようになっているかを自問しました。/Lは精神的な探求者に奉仕することができます。

¹⁵ 「連合の情報源」のようなことについて話すとき、私はしばしば初心者のように感じます。それにはチーズの要素がありますがwhaddayagonnalはしますか？

¹⁶ 17.2 :Ra :私たち自身、この情報を広く普及させる緊急性を感じていません。3つ、4つ、または5つで利用できるようにただけで十分です。これは非常に十分な報酬です。これらのいずれかがこの触媒によって第4密度の理解を得た場合、サービスの歪みにおいて1つの法則を満たしているはずで

数や急成長を気にせず、情報を共有するための冷静な試みをお勧めします。あなたがこの情報を利用可能にしようとするのは、あなたの言葉で言えば、あなたのサービスです。試みは、1つに達すると、すべてに達します。

悟りへの近道を提供することはできません。悟りは今のところ、インテリジェントな無限への入り口です。

それは、自己のために、自己によってのみ達成することができます。他の自己は悟りを教え/学ぶことはできませんが、他の自己に手を差し伸べて一瞬で終わる探求プロセスを開始させる未知の、謎の情報、インスピレーション、または愛の共有を教え/学ぶだけですが、誰がエンティティがいつ現在への門を開くかを知ることができますか？

ジム :Raは、連絡をとることが宝だと感じたと思います。彼らは、1人の人が照らされていれば、連絡をとるのに十分な理由であると述べました。惑星の意識に導入されたら、今は利用されないかもしれませんが、他の経験のためにそこにあるという原則があると思います。

カーラ :はい、そうです。それは、UFOのものを確実に検索する人々の一般的な語彙と意識、そして精神性にあります。なぜなら、人々がコピーして使用しているフレーズが出てくるのを見るからです。密度を含みます。

ゲイリー :極性と他者への奉仕と自己への奉仕の考えは、今日、チャネリングされた世界全体で繰り返されているのを目にします。それらはおそらく1つの法則を通して実際に導入されました。

カーラ :同意しました。

ゲイリー :アイデアを意識に導入することに関して、集合意識をある程度閉じた自己完結型のシステムと見なすと、Raは外部からそのシステムに情報を注入することができました。そして、中に入ると、それが使用されていないか、全体に広く知られていなくても、少なくとも潜在的には利用可能です。

そして今までに何万人もの人々がこれを読んだので、彼らがそれを読むたびに、彼らがそれを内面化し、そしてそれを熟考するたびに、彼らはそれを集散的な心と経験にますます持ち込んでいます。 -Raコンタクトへの反応

L / L Researchは、スピリチュアルシーカーにサービスを提供したり、翻訳者を支援したり、別の方法で資料を利用できるようにしたり、この資料にアクセスする際の障壁を取り除いたり、求められたときにその意味を明確にしたりするたびに（必要な権限を放棄して）、私たちはその比喩的な海岸堡を確保するのを助け、この惑星に非常にユニークなビーコンと愛と光の安全な港を確立して強化するのを助けます。より基本的には、すべてのスピリチュアルな探求者は、1つの法則を読んでいるかどうかに関係なく、心を開いて暗闇の中で愛を表すたびに、その橋頭堡を確保するのに役立ちます。

この情報の影響と成功を測定するための良い指標はありませんが、考慮すべきいくつかの興味深いことが、Bring4thのWebサイトから得られます。以下は2つのマップです。1つ目は、誰かがBring4th Webサイトにアクセスするたびに、マップ上に黄色の点を自動的に配置します。2つ目は、L/Lの資料の読者がピンを意図的に作成して配置したマップです。

パートII :現在



これらの地図を研究すると、2つのことが明らかになります。1つは、南極大陸でより多くのアウトリーチを行う必要があることです。2つ目は、実際のマーケティングも背後に大きな出版社もないにもかかわらず、連合のメッセージは世界中を旅して多くの探求者の心に届くようになったことです。それは非常に小さな人口統計¹⁷ですが、私たちの哲学のように、この哲学への愛情は一般的に深く、根強いままです。

¹⁷ L / L ResearchのFacebookページの「いいね」の数 :2.5千。マイリー・サイラスの「いいね」の数 :4700万。

文化と伝統

船を非常に強く、能力があり、美しく、高貴なものにしているのは、その振動波長であり、これに貢献したすべての人の決定、行動、思考、エネルギー、および振動によって、エネルギーのニッチが構築され、確立され、供給されます。特定の波長、コア、そして特にドン、カーラ、ジム。

船を建造し、無数の選択ポイントを通じてその軌道を微調整し、愛と光の貢献を通じてその勢いを養うことで、彼らは文化を構築し、伝統の先例を築きました。

ドンの研究が始まってから60年後、この努力は誰よりも大きくなり、独自のアイデンティティを築き上げました。実際、方程式から人々を取り除いてください。そうすれば、振動は、少なくともしばらくの間、残された、独立した精神的な現実と形を持ちます。

L / L Researchの特定の振動的な存在がどのように現れるかを確認するための最良の方法の1つは、その文化を通してです。

その文化には、その原則が意識的で明確に表現されているか、またはベールの後ろからそのポリシーと手順を静かに形作っているかにかかわらず、その運用の基盤を形成する原則が含まれています。文化には、L / L Researchの目的、態度、プレゼンテーション、他者との関係、精神的な探求、極性、および全体的な方向性が含まれます。また、エネルギーを提供する多数の探求者の合計と、個人またはグループの存在の常に重要なジェネサイスクォイの質。

このエネルギーの特徴的な品質を構成する具体的に識別可能な側面は何ですか？

サービス-存在

L / Lリサーチ文化の絶対的な核心は、放浪者が「忘却の危険を冒して」、より高密度の家から地球に転生する動機となったのと同じ願望です。苦しみと悲しみの大きな呼びかけに積極的に対応することです。 ;比喩的で文字通りの手を差し伸べて、探求者を目覚めさせ、探求者に力を与え、希望、愛、そして光へのビジョンを回復することによって苦しみを和らげること。

L / Lは、その構成メンバーの「創造主との一体感の実現の放射」によって、全体像に目覚めたすべての人が行うのと同じ方法でこのサービスに会います。

Ra :他の人を直接助けることは不可能です。どんな形でも触媒を利用できるようにすることは可能です。最も重要なのは自己からの創造主との一体性の実現の放射であり、それほど重要ではないのは私たちがあなたと共有するような情報です。 -
17.2

この「創造主との一体感の実現の放射」は存在の機能です。指を離したり言葉を言ったりする前に、実際、息を吸ったり吐いたりする前に、私たちは自分のエッセンスを楽に世界に放射し、共通の目的のグループで作業するときに指数関数的にそうします。この存在のサービスは自動的に行われます。私たちは、正確にエネルギーを放射することを選択していません。我々はそうではありません

自分自身を放射させる。それは、私たちが何をしているか、何をしていないかに関係なく起こります。それは意識における私たち自身の働きの尺度です。私たちの自己理解、自己受容、そして創造主との意識的な結合の深さと真実。

これが、セルフワークがワールドワークである理由です。私たちが今の瞬間に根を下ろし、無条件の愛に心を開くことができるほど、私たちは私たちのビジョンから恐怖を取り除き、私たちの意識を元の思考に合わせることができます。惑星の振動」、私たちの光がこの世界に輝くほど。そして、光と闇が出会う場所で、2つのうちの1つが払拭されます。

L / Lリサーチはこの原則を意識しており、創造主の光が私たちの開かれた心を通して強く輝くことができるように、日々の活動の中で創造主を求めています。

サービス-情報の共有

ジム：自分にとって本当に役立つものを味わったら、それは自然な成長のようで、他の人と共有したいと思っています。あなたが心を開いて、それを他の人への奉仕に向けるなら、それはただ起こります。あなたはそれを共有したいです。あなたは何か良いものを持っています。小さな子供たち、彼らは棚で食べる新しいシリアルを発見し、シリアルを食べに行き、テレビで新しい番組を見ます。それはほとんどDNAであり、遺伝的にプログラムされていると思います。「ねえ、あなたの仲間とそれを共有してください！」

カーラ：ええ、私たちのものが役に立つと思う人を助けることができるので、私たちは死ぬほど興奮しています。なぜ他にそのように開くのでしょうか？私が言ったように、私たちは社会人です。私たちは社会的な人々。そして、うれしいことに、私たちがそれが有用であるとわかった場合、おそらく他の誰かもそうするでしょう。-ミッションステートメント

実行のレベルでは、私たちの主な使命を果たすための主要かつ特定の手段は、特定の種類の情報である情報を単に共有することです。最新の科学的発見、その日のウォール街の株数、またはその陽気なBuzzFeedの記事ではありませんが、それらはすべて役立つ可能性があります。私たちの目的は、最終的に無限で永遠に向けられた哲学的情報を共有し、サービスが要求される範囲で、それらの不可能な概念を、探求者が探求の道に自分の神話を構築するのをサポートする資料に変換するのを助けることです。真実。

そして、その使命の中心にあるL / L Researchは、他の、おそらくより多くの情報源からのチャンネル化された情報を共有しています。人間の要素は確かに存在します—存在を否定しようとするのはばかげています—しかし、その中心的な使命において、L / Lは、チャンネルングの実践を通じて情報を受け取り、共有することにおいて、より受動的で受容的な役割を果たしています。

C：ええと、人々は私たちが役に立つと思っています。私たちが求めている人々に関連している限り、それが私たちが目指していることです。この資料がお役に立てば、無料で提供します。それは本当に、非常に謙虚な目標であり、それは単に資料を利用できるようにし続けることであり、私たちの資料が役立つと思う人々を助けることができるように、常に新旧の方法にオープンであるということです。-未来のビジョン

サービス-人口統計

私たちは誰と誰と「情報を共有」していますか？もちろん、それを必要とする人は誰でも。しかし、主に私たちは、この情報に惹かれるのは放浪者であると信じています。これは、自分の魂が他の場所から来たと感じる人と、コンセンサスリアリティの主流に比べて精神的な部外者である人の両方として定義されます。自分自身を放浪者だと考える人々の中には、一般的に精神的な探求の道を歩み始めた人々とともに、しばしば大きな孤独と深い疎外感が存在します。重要な、時には押しつぶすような痛みは、放浪者や精神的な探求者の主要な衰弱させるテーマになる可能性があります。

私たちが一般的に言って、奉仕し、力を与え、目覚めさせようとしているのは放浪者です。

放浪者に、彼らは創造主であり、彼らは一人ではなく、やるべき仕事があり、仕事ができることを思い出させます。

その情報のコスト

カーラ：最初から、無料で利用できるようにしたかったのです。他に何も考えたことはありませんでした。資料はそこにあり、私たちはそれを人々に押し付けたいとは思っていませんでしたが、彼らがそれが役に立ったと思ったら、彼らがそれを手に入れることができるようにしたかったのです。それがドンの方針でした。変わっていないだけです。 - ミッションステートメント

ドン・エルキンズは、最初から、彼が発見した情報はすべて、無料で他の人に提供されるべきだと感じました。カーラとジムはそれぞれ、この方針に共感し、それを推進してきました。私はこの問題についてのドンの考えを見たことはありませんが、彼がこの哲学の変革力を理解しており、その観点から利益を得る可能性のある人なら誰でも利用できるようにしたかったと推測できます。

したがって、その文化の最も初期で最も長い歴史のある側面の1つは、情報を自由に提供することでした。

幸いなことに、インターネットの出現により、L / L Researchの収集された資料を、探求者に経済的費用をかけずにすべての人が利用できるようにするための扉が大きく開かれました。

これは、製品/サービスの請求とお金の稼ぎが何らかの形で間違っている、または否定的であるということではなく、L / Lの焦点が探求者のエンパワーメントにあり、それ自体の力と手段の範囲内でそのプロセスを促進したいということだけです。

私たちについてではありません

このtome18は、人々と組織に関するすべての分析と解説ですが、L / L Researchの文化と伝統は、邪魔にならないようにできることを実行するものです。いいえ、私たちは自分自身を見えなくしたり、存在しないふりをしたり、匿名で公開したりしません。しかし、私たちは、探求者と物質の間に可能な限り緩和されない関係を生み出す環境を育てます。

既存のアーカイブウェブサイトのフロントとセンターで資料を提供し、新しいウェブサイトでは、組織に関する情報よりも図書館を目立たせます。

¹⁸ あなたがこれまでにそれを達成するためのスタミナと病的な好奇心を持っていたなら、あなたはこれが完全に蔑称的な意味で今では本であることに確かに同意するでしょう。

私たちは、探求者と資料との関係の二次的なものであることを認識しています。そして、私たちは自分たちの解釈を軽視し、主観的で拘束力のない、権威のない性質を強調しています。私たちは、Q'uoがいつもそうであるように、彼らにとって真実であるかどうかを決定する際に、探求者自身の識別力を強調します。私たちは、各探求者の権威を思い起こさせ、強調し、その権威を尊重します。また、写真付きのTシャツは印刷していません。今思うと…

カーラはこの考えをエコーします（または、むしろ、私は彼女の考えをエコーしています）、ここで：

カーラ：私たちは、素材と比較して自分たちで何かを作ることに興味を持ったことはありませんでした。私たちはその資料が人々に役立つかもしれないと感じ、彼らがそれを見たいと思った場合に備えてそれを利用できるようにしたかったのです。だから、はい、私たちはそれを公表したかったのです。いいえ、大きくなりたくありませんでした。私たちはそれを望んでいませんでした。それは常に非常に簡単でした。「いいえ、私たちはこの素晴らしい資料を持っているただの馬鹿です。それがあなたに役立つなら、ここにあります。無料です。」そして、それは常に私たちにとって正しいと感じてきました。-サイキックグリーンティングへの対処

シーカーを尊重する

カーラ：ドンがテレビカメラにいたときのとても印象的なことを覚えています。インタビュアーの男は彼に言った、「彼らがUFOを信じないと言う人にとって、あなたの議論は何ですか？」ドンは、「私には議論がありません。人々が私を信じているかどうかは気にしません。彼らが興味を持っているなら、私が知っていることすべてを彼らに話します。」彼は全く無関心でした。そこは美しいエネルギーだと思います。

それは人々に自由を与えます。それは人々に尊厳を与えます。彼らがあなたに同意しなくても、それは彼らを愚かにしません。同意しませんか？大丈夫です。じゃあまたね。

ジム：実現する必要があることの1つは、人々が何をしても、必要なことをしているということだと思います。そして、あなたが自分の視点から見ているとき、それは意味をなさないように見えるかもしれませんが、他の人にとって価値やサービスを持っていないかもしれませんが、しかし、人々はすべて創造主です。彼らは皆ここで何か重要なことを学んでいます。いつ特定の措置を講じなければならないかは言えません。あなたがしていることはすべて重要です。やれ。-この哲学について

誰かを尊重するための最良の方法は何ですか？彼らの自由意志の選択を尊重し、尊重すること。19理論と実践の両方において、L/Lには、この情報に近づくそれぞれの自由意志を尊重するという伝統があります。

明らかに、L/L Researchの人々は、この哲学に莫大で定量化できない個人的価値を見出しています。

私たちは世界の多くの地域からの多くの情報源を楽しんでいますが、私たちは大部分がこの思考システムを使用して独自の道を築き、この情報のレンズを通して世界を眺めています。ただし、いかなる状況においても、L/Lリサーチは求職者を改宗または伝道しません。L/Lは、この情報を信じたり、採用したり、使用したりするように強制したり、説得したりすることはありません。

探求者がこの特定の情報を必要とするという提案はこれまでにありません。

¹⁹ 上記の明確な理想は理論的には聞こえるかもしれませんが、実際にははるかに厄介であり、常に保持できるとは限りません。一方では有効にする状況、もう一方では歓迎されない行動に対する境界を描く状況が頭に浮かぶ2つです。自由意志の2つのセットとそれらがどのように関係するべきか間の関係は、無数の化身の仕事であり、意識の二極化を変えるピボットです。

彼らの目標を達成する、またはより良い人になる、真実を発見する、または異性/同じ/正体不明の性別で得点する。

L / L Researchは、私たちが多元的な世界に住んでいることを認識しています。創造主への道はたくさんあります。言い換えれば、あなたが実際に誰であるかへの道もたくさんあります。その過程で役立つ洞察の源もたくさんあります。この情報は、潜在的にはその1つです。この非常に個人的で内向きの探求プロセスでは、探求者自身の識別力が導きの星として機能します。その識別力は、チャンネル化された各メッセージの前にあるQ'uoの基本的な免責事項を尊重する精神でこの情報を提供することにより、常に尊重され、奨励されます。一例は次のとおりです。

「私たちは権威者ではなく、同じ霊的な道を旅し、同じ謎への答えを探している兄弟姉妹であることを、それぞれが注意深く理解するようにお願いします。私たちは私たちの考えを喜んで共有しますが、いつものように、つまずきをもたらす可能性のある考えを残していただくようお願いします。あなたに役立つものだけを取り、次に進んでください。そして、私たちはあなたが聞いたり読んだりするかもしれないすべての情報源でこの差別を実践することをお勧めします。なぜなら、本当に権威はあなた自身の性質とあなたが必要とするものとの間の共鳴にあるからです。あなたがあなた自身の個人的な真実に出会うとき、それは紛れもないそれへの共鳴を持っています、そして私達はあなたにそれを信頼するようにお願いします。 - Q'uo, 2000年9月10日

サービス-シーカーコミュニケーションへの対応

カーラの騎士の精神には、精神的な探求者から送られたすべての正当なメッセージに応えたいという願望が含まれていました。幸いなことに、私たちは十分に小さいので、私たちの文化のその側面を現実的に保持することができます。したがって、私たちは自分の能力の範囲内で送られたすべてのコミュニケーションに対応し、各求職者を尊重して扱い、個人に力を与え、希望のビジョンを奨励する方法で話し、その中の求職者を支援するために最大限の努力をします。一般的に言って、私たちは主観的な意見しか提供できず、客観的な解釈は提供できません。そして、私たちは確かにこの情報に影響を与える解釈と、提供する私たち自身の個人的な道からの反省を持っていますが、私たちは権威ではありません。探求者は彼または彼女自身の教訓を学ばなければならない彼または彼女自身の権威です。彼または彼女自身の道を歩きます。

求職者への回答では、L / L Researchの文化は、多くの質問に対する「回答」がないことを認識して謙虚です。私たちもこの情報の学生であるだけでなく、他の人のために学習を行います。それぞれが自分の答えを見つける必要がありますが、私たちは確かに私たちの経験と私たちがその過程で得た洞察を共有します。そして、私たちはそれぞれが持っている意志と信仰の学部力のそれぞれを思い出させます。

私たちが共有しなければならないことは、真実の海を指す道標、月を指す伸ばした指にすぎないことを認識しています。

道標と海

Raをもう一度引用するには：

17.2 Ra :他の存在を直接助けることは不可能です。どんな形でも触媒を利用できるようにすることは可能です。最も重要なのは自己からの創造主との一体性の実現の放射であり、それほど重要ではないのは私たちがあなたと共有するような情報です。

イタリック体の部分は、L/Lリサーチの姿勢に組み込まれています。私たちはこの情報を大切に、この情報を愛し、この情報は猫のパジャマだと思いますが、どれほど雄弁に定式化されていても、「正確」であっても、真実を言葉で捉えることは決してできないことを常に理解しています。

真実は、Raが示すように、音の振動複合体によってのみ近似することができます。実のところ、あなたはあなたが求める真実です。探求者は彼または彼女が探していた真実です。探求者がすでに誰であるかをどのように言葉で表すことができますか？

L/Lは、提供しなければならないものの限界を認識しています。共有しているのは、利用可能な多くのマップの中でマップであり、地形自体ではないことを認識しています。この地図はこの惑星で利用できる最高のものの1つであることがわかりましたが、地図はウォーキング、ナビゲート、または発見を行うことはできません。これは、今後の道のりについての洞察と情報を提供するのに役立つだけです。

結局のところ、私たちは、この世界で私たちができることよりも無限に大きい真実または現実の「謙虚なメッセンジャー」にすぎません。

カーラ：…それは私たちが真実を見つけたわけではなく、漫画の「BC」のようにTRVTHと綴られています。私たちは日曜日に公園の小さなスツールに立ち、真実について群衆に話しかけています。

この資料が一部の人に役立つ可能性がある場合は、利用可能です。誰にとっても理にかなっている真実が1つあると考えるのはばかげています。そういう世界じゃない。人々はさまざまです。人々は個人主義的です。ある方法で真理を考えることに慰めを見いだす人もいれば、別の方法で慰めを見いだす人もいます。 -この哲学について

ユーモアとライトハート

人生は真剣に受け止められるにはあまりにも重要です。 -オスカーワイルド

私たちは面白いバケツではありませんが、できるだけ頻繁にそれを活気づけて明るくし、「不可能な夢を夢見る」試みで愚かさやユーモアを笑うようにしています。

ここでL/Lは、他に類を見ないほど私たちに照らし、適用された場合、世界を大きく変える力を持っているが、それに応じてこの惑星の大部分が嘲笑的または否定的な笑いで反応する資料を共有しています。または軽蔑と嘲笑、無関心、あるいは完全な敵意さえ。ここでは、そのメンバーが私たちの過去数十億年前に私たちの隣接する惑星で進化したとそれ自身が言う情報源からの情報を共有しています。ここでは、科学的な手段では決して検証できないことを真剣に受け止めています。私たちはこの情報を誠実に信頼しており、情報源は私たちが道を渡った他のどの情報よりも信頼できるものであると考えていますが、状況に内在するユーモアを認識し、可能な場合はそれを明らかにしようとしています。

言うまでもなく、この世界は恐怖に満ちており、人生は困難であり、私たちのほとんどにとって負担がかかります。笑ってみませんか？

²⁰ 特にデッドパンのRaが「バナナの実の果実を摂取することをお勧めします」と言ったとき。

そして、「あなたは写真を見る能力があります。」

L/L文化のこの側面も最初に戻ります。あなたはドンとカーラがUFOの秘密で気楽になっているのを見ることができま
す。そこで彼らは、これまで人間の耳に届く最も深遠な物語の1つを語っていましたが、それを軽くし、その過程で楽しい時間を
過ごしました。カーラは笑うのが大好きで、気楽なコメント、特にしゃれで準備ができていました。狡猾なことに、
fuhgeddaboutdit—Carlaはマスターでした。

コラボレーション

L/Lリサーチは、アイデンティティ、振動、サービス的手段、そして誰よりも大きなエネルギーの焦点です。私たちは、内部で、世界
中のボランティアと、そして目に見えない領域と協力して、統一された全体として機能し、働きます。L/L Researchが成し遂
げることができることの多くは、コラボレーションのおかげであり、多くの場合、ボランティアとの美しい友情のおかげです。

そして、私たちはそれが大好きです。仕事に感謝する人がプロジェクトやアイデアで積極的にL/Lにアプローチしたため、長年
にわたる進歩の多くが達成されました。そして、その文化のおかげで、「いいえ、LawofOneの大人のノベルティアアイテムを
作成するプロジェクトには参加しません」と回答します。つまり、私たちは一般的に、実際に彼らのアイデアを組み込む方法を見
つけ、ボランティアに彼らをサポートするために何ができるかを尋ねることがよくあります。

ボランティア文化はとても美しいです。昨年だけでも（2014年）、51人のボランティアの寛大な時間、エネルギー、才能を受け
取りました！ウェブサイトのボランティア/寄付セクションで毎年彼らに感謝します。

公の瞑想

これは、L/LResearchの最大かつ最も長く続いている伝統の1つです。ご存知のように、ドンは60年代初頭に瞑想実験を開
始し、その後のある時点で、おそらく70年代初頭までは、それらが定期的な公開瞑想になり、誠実に参加したいほとんどの人に
開かれました。カーラが彼女の主要な脊椎固定術のために行った2011年4月まで、伝統はずっと途切れることなく維持されまし
た。

そして瞑想の中には、各瞑想に先行するラウンドロビンとグループチューニング、そして各瞑想を閉じる「私は円」の歌を
含む、手順の伝統があります。

幸いなことに、これらは2015年9月に再開されました。これについては後で詳しく説明します。

読者層

J: 感度、オープンハート、インテリジェンス、善意、彼らは本当に良い人です。私はとても感銘を受けまし
た。私が世界で出会った最も気の利いた人々の何人かは私たちの帰郷を通してやって来ます。

C: あらゆる種類の人生の歩みや、自分自身を表現する方法などがありますが、彼らは皆、善良な人々であるため、お互
いに耳を傾けることに興味を持っています。そして、それは一つの法則に興味を持っている人々の一つの美しいことで
す、彼らはただ良い人々です。それらを知ってとてもうれしいです。 -この哲学について

小さなL/L宇宙の中心に植えられてから12年、私はこれらの声明の信憑性を証明することができます。この仕事のおかげで、私は最も本物で、成熟し、誠実で、気さくで、気さくで、自己認識のある人々に会うことができました。素材の品質についての何かが最高の人々を引き付ける傾向があります。

そして、私たちが簡単な電子メール交換の過程でエネルギーを共有するようになるか、組織のための長年の共有ボランティアサービスの間にエネルギーを共有するかどうかにかかわらず、それは最大の喜びの源の1つであり、この惑星での生活を許容できるものの1つです。。

これが、私たちがWebサイトを作成し、求職者が互いにつながるのを助けるために一生懸命働いてきた理由の一部です。他の人にも同じか似たようなものが欲しいというのは、私たちにとってとても祝福と恩恵でした。心を開いて他の人と一緒に働くことには、魔法のような高揚感があります。週末の短い帰郷の集まりは、その一例です。多くの人々が参加し、バッテリーを充電し、希望を刺激する体験が何であるかを確認します。L/L Research自体の特別な品質によるものではなく、参加する各人の内面の美しさと、それぞれがサークルにもたらす愛情によるものです。

センターでの愛

私たちの最優先の願いは、愛をもってお互いを見て、愛をもってお互いを扱い、愛を公然と授受し、無条件の愛の開かれた心を通してこの世界を変えることです。

知恵によって解放されない愛ではなく、愛の同意を得てのみ機能する知恵。

この点に関しては多くのインスピレーションの源がありますが、私たちはカーラを、決して閉じられないオープンハートの最も近く、最良の例の1つと見なしています。

倫理の文化

私たちの倫理的リスクを宣伝することは、自分の背中を軽くたたき練習として出くわします。私がこのプレゼンテーションで繰り返したように、私たちは私たちが墮落し、誤りを犯し、人間であり、ダミーであり、そしてボゾであることを認めます。より純粋で、より犠牲的で、より聖人で、より謙虚で、より献身的で、より無私無欲な人が世界にいます。

それがそうであるように、この文化は、以下を含むがこれらに限定されない、愛自体に基づいて構築された倫理規定によって意識的に生きようとする文化です。

- * 組織とそのサービスに最善を尽くします。
- * 個人的な利益のためにL/Lリサーチを使用しない。
- * 他人を親切にそして敬意を持って扱う。

*可能な限り透明で本物であること。

* 真実を語って;そして最後に、大事なことはありませんが、

*時には不便または困難な場合でも、高速道路を見つけて歩く。

岩盤

もちろん、究極の基盤は、それぞれが創造主と一つであり、すべてのものと一つであるという存在の基盤です。L/Lリサーチと呼ばれるこの明白な愛と光の波長のために、私たちの基盤は、ドン・エルキンズ、カーラ・リュッケルト、ジムによって動き始め、地球の土壌に深く植えられた、求める軌道であり、すべてがそのパッケージに含まれています。マッカーティ。L/L Researchの進化の旅の後続のすべての章に持ち越す価値のある、それらが設定した方向とパラメーターを検討します。

文化についての次のこと

それが何であれ、私はこの時点で犯罪的な量の読者殺人を犯したので、それを書くことはできません、そしてまだ何とか生きている少数の人々のために、私たちは先に進まなければなりません。

ご覧のとおり、L/Lリサーチの文化は素晴らしいものです。実際、ご覧のとおり、L/Lの精神と連合の哲学の原則にはあり継ぎがあります。私たちの謙虚で墮落した方法で、私たちは私たちの個人的な意志を放棄すること、奉仕に努力を傾けること、沈黙の中で時間を過ごすこと、そして創造主と一体になることを求めることを含む、それらの原則を生きて具体化しようとしています。

パートIII :地平線

このセクションの見出しは文字通り真実です !あなたがここに到着する時までに、それはあなたが最初に始めた時から未来への道になるでしょう。申し訳ありませんが、ここに到着するのにとても時間がかかりました。風光明媚なルートをとったと思います。

確率/可能性、しかしほとんどの確率

ジム・マッカーティ

60年前の今年、ドン・エルキンズは彼がぼんやりと感じたが見ることができなかった真実を発見するために彼の集中的な探求に乗り出しました。カーラがこの4月にジムの腕の中で亡くなったとき、L/Lリサーチは別の接点に到達しました。ジムの気持ちに大きく依存していました。

L/Lリサーチは現在の形で継続されますか？ジムはそれが置かれている岩であり続けますか？

ジムは35年前に孤独な生活をあきらめ、それ以来、グループで働くことの触媒に絶えず立ち向かわなければなりませんでした。彼、カーラ、ドンが行ったグループ作業は、彼の人生で最も充実した、満足のいく、「簡単な」、そしてバランスの取れたものだったと思います。彼が調整しなければならなかったのはそれだけではありませんでした。他の組み合わせは、最新のイテレーションを含めて、何年にもわたって行き来してきました :オースティンと私はL/Lで働いています。

35年間グループで生活し、働いて、純粋にL/L Researchに寄付した後、彼は当然のことながら次のように言うことができたでしょう。私はL/Lに与えなければならないすべてを与えました、そして私がもう一度Q'uoを聞く必要があるならば。。。」そして、孤独に戻るか、彼の家をL/Lリサーチと重ねることを伴わない新しい道を追求めます。

しかし、幸いなことに、組織とそれがサービスを提供するすべての人にとって、彼はそうしませんでした。代わりに、ジムは反対のことをしました。彼はL/Lリサーチへのコミットメントを再献身し、参加を強化しました。

カーラが亡くなる前に、ジムは親が子供が自分で世界に出て行くのを見る親のその時点に到達し、親の集中的なケアと子供の成長の直接管理が正常に完了しました。その点で、彼は慈悲深い創設者になり、彼の組織の運営と進化が新しい世代に移行するのを幾分受動的に見守っていました。

形而上学的、個人的、およびロジスティック上の理由から、L/Lはジムの家の外で運営されています。この家は、1984年にドンが購入して以来、完全に個人的なものではなく、常に組織と住む人々の結婚でした。その中で—L/L Researchは、運用上およびナビゲーション上、独自の足を見つけたか、おそらくまだ自分の足を見つけています。

しかし、カーラが亡くなり、ジムのエネルギー、時間、意識の多くが彼女のケアのために確保されなくなったため、彼は関与する方法を掘り下げています。気づかなかった方もいらっしゃると思いますが、「キャメロットジャーナル」に掲載された彼の日々のエントリーは、彼の考えや感情への内省的な始まりと、精神的な原則への反省で急上昇しました。エントリーを読むと、瞑想、スピリチュアルリーディング、夢分析の瞑想的で反省的な分野を開始または増加することを含む、彼自身のスピリチュアルな進化の旅に彼がどの程度再投資しているかがわかります。彼は

より多くのL/L通信に従事し、衰えることのできないオーディオブックを録音することに情熱を傾けてきました。²¹

確かに、私の意見では、ジムは集中的で時には耐え難い悲しみのプロセスを通して開花してきました。彼のエネルギーははるかに柔らかく、よりオープンで、より親しみやすいものです。彼は不安が少なく、緊張し、急いでいます。彼はより多くの人に手を差し伸べ、対人関係のダイナミクスを尊重するためにより多くの時間を費やしています。

私はジムが知って開示している彼の心の親密な内面の詳細については話しませんが、部外者の観点から、ジムを12年以上知っていて緊密に協力してきた人は、記念碑的な経験をしなければなりません。パラダイムの変換。カーラとの長年の間に、彼の人生のルールは1つに要約されました。つまり、カーラを必要な方法で世話してサポートすることです。

ジムがカーラの世話と維持についてだったので、私は個人的に誰かが何かについて一言で言っているのを見たことがありません。彼の人生における他のすべての優先順位、必要性、そして欲求は、カーラへの彼の絶対的な献身に次ぐものになり、それに向けられました。

カーラが亡くなると、ジムは彼のソウルメイトの喪失を悲しむだけでなく、彼が誰であるか、そしてなぜ彼が活着しているのかを再発見する必要があります。 「キャメロットジャーナル」を読んだあなたが知っているように、彼は勇気、回復力、そして信仰を持ってまさにそれを行ってきました。そのプロセスの一部には、彼の焦点とエネルギーの一部をL/Lリサーチに戻すことが含まれています。

そしてその精神で彼は驚くべき一歩を踏み出しました。ジムは、カーラの手術のために4耳以上の休息をとった後、毎週の公の瞑想を再開しました。瞑想を再開するだけでなく、彼は12年前に練習をやめた後、再びチャネリングすることを約束し、ジム・カーラが彼女の「最高の学生」と呼んだ後、他の唯一の人に加わりました。前進し、すでに過負荷で触媒が多い生活の中で、月に2回かなりの往復距離を運転することを約束します。

そして彼らの努力のおかげで、Q'uoは今やラインに戻っています！それは、L/Lリサーチにとっての旗印の日でありマイルストーンでした。 Q'uoから4年以上ぶりに聞いたのは、1974年にカーラが始めて以来、初めてのチャネリングでした。チャネリングの再開に読者は興奮しており、カーラは輝いています。反対側からの感謝を込めて。

瞑想を再開するにあたり、ジムは初めて瞑想を自分のものにしました。つまり、これが彼自身の奉仕と探求の形として彼がやりたいことであると宣言したのです。私はいつも、何年も前にジムが公の瞑想のようなものに身を任せたという印象を受けていました。なぜなら、彼はほとんどすべてをしたので、それがカーラが望んでいたことだったからです。これは、彼が瞑想を望まなかった、または彼らによって個人的に満たされなかった、あるいは彼の生涯にわたってL/Lリサーチに無条件に与えられていなかったことを意味するのではなく、彼の動機が彼にあまり集中していなかったということだけです。奉仕に対する自分の利益ですが、カーラの利益と彼女に奉仕することへの彼の関心に基づいています。

そして、カーラが亡くなった後、ジムの祝福、サポート、参加により、L/Lリサーチはまだコースを進んでおり、霊的進化の質問で私たちの高密度の友人に質問するために電話回線を再開しました。

²¹ 私たちは、甘いおやつを約束してレコーディングルームからジムを誘惑しようとしたが、役に立ちませんでした。

L.ビーン、L.ブリッジズ²²

今年の4月にCarlaが亡くなった後の移行は、L / Lの実行が長年にわたってますます自律的になり、特にCarlaの努力が彼女自身の選択と健康上の制限の両方のために減少したため、運用上シームレスでした。

自律的ですが、ジムとカーラから切り離されることはありません。カーラが私たちと一緒にいたときに始めた伝統を引き継いでいます。ジムと毎週ランチミーティングを開き、L / Lの活動について報告し、ますますグループとして活動してグループの意思決定を行い、プロジェクトに協力しています。

誰か、特に私たちの生活の中心にいる誰かがいないことは、当然のことながら、まったく新しいダイナミクスを生み出しました。私たち3人は新しい均衡を見つけなければなりませんでした。幸いなことに、私たちは皆、他の人のニーズとスペース、特にジムのニーズとの関係でオースティンと私に敏感であり、それに応じて調整してきたので、それは否定的な意味で触媒的ではありませんでした。家の雰囲気は、卓越した調和、積極性、協力の1つであり続けています。

そして、カーラの生涯にわたる多作の性質のおかげで、私たちはやるべきことがたくさんあります。実は多すぎます。カーラは彼女について道を開いた。彼女が創造的な栓を開けたとき、彼女の個人的なエネルギーからであろうと外部の源からであろうと、インスピレーションは楽に流れました。カーラの創造力には底がなく、終わりはありませんでした。もし彼女が500歳まで生きていたら、彼女は鮮やかな緑色の光線を動力源とし、藍色の青色光線の声を500年間書き、話し、伝えていたでしょう。年。カーラの場合、オフボタンはなく、そのクリエイティブなスピゴットを閉じる方法はないようでした。いつも流れていました。

彼女を通して、そして彼女から来たものは、他のL / Lチャンネルとともに、巨大で、深遠で、本当に畏敬の念を起こさせるリソースを構成します。ほぼ40年の筆記録、出版された本の数千ページ、そして哲学と精神性のユニークなシステム全体。

私たちは、すべての素材、文化、アイデンティティ、そしてあらゆるエネルギーを、急いで、愚かで、不均衡な行動によって危険にさらされることのない宝物を超えた宝物と見なします。オースティンと私、そしておそらくある程度ジムは、船の改造とアップグレードを完了し、未知の世界の奥深くに彼女を外洋に連れ戻すという願望を育てています。ドン、カーラ、ジムと一緒に探検した地域への継続、またはまったく新しい発見と奉仕の場所ですが、常に精神的であり、創設者の意図のパラメーターの範囲内です。

大胆な冒険をするためのリスクの時間があるかもしれませんが、その瞬間が感知されるまで、態度は現在「彼女が行くにつれて着実に」保守的です。過激な冒険のそのような瞬間がいつ、そしてもし到着した場合、それは、いわば、それ自体で有機的に起こります。それは製造することができず、その時より前に起こさせることはできません。私たちは確かに意図を設定し、欲求を育み、そして一般的な方向に向かい、宇宙がその欲求に望むように応答できるようにします。私達はします

²² 私たちがまだおしっこだったとき、おそらくまだそれぞれの子宮の中にいたとき、私たちのお母さんは私たちに同じものを与えてくれました。ミドルネーム。これは永遠に非公開のままです。*

*すべてが開示されている4.5、および6番目の密度を除きます。（7日について考えるのも意味がありません。密度。だから今すぐやめなさい。）

オープンで精神の促しに敏感であり続け、どんなインスピレーションが届いたとしても動きますが、私たちはそのインスピレーションとビジョンなしには動きません。

未知のものが再び劇的に浸透するかどうかにかかわらず、現在のミッションを継続するだけで提供される強力な前向きなサービスがあります。そして、この時点からすべてのL / Lリサーチが、現在のように精神的な探求者に奉仕し、精神的な情報を共有するという現在の軌道を継続することである場合、若い世代の私たちは、それぞれの化身の気持ちを振り返り、幸せに死ぬでしょう。地球上の他の船とは異なり、この船に乗って水先案内をすることができたことに驚いています。

行為が鳴り響き、再び光が当たるまで23、私たちはまた、このトーチを保護することを主な責任とするスチュワードの役割を担っています。

最大の航海

ドンは1955年に集中的で生涯にわたる答えの検索を開始しました。彼は自分の周りに魅力的な手がかりとパズルのピースを見て、それらがより大きな現実を指し示していることを直感的に知り、より大きな物語を語りましたが、その物語は何でしたか？カーテンの後ろに隠されたままの偉大な真実は何ですか？

ドンは、彼がそれらの答えを得ることができるという独特の自信を持っていました。その結果、彼は人間の理解の遠い端にあるリードを調査するという奇妙な探求に完全に専念し、従来の思想家が完全に無視して却下したリードを毎年絶え間なく追求しました。

ドンは彼が探していたより大きな絵を見つけましたか？彼は成功しましたか？どう思いますか？

彼と彼の2人の仲間は、彼の最もワイルドな夢が想像または予想したよりも深く成功したと思います。1981年以前だけでも、超常現象に関する幅広い調査、特に意識的なチャネリングによる分別のある情報源との長年の対話を通じて、エルキンズは、古くて崩れかけているコンテナよりも優れていた、一貫した現実のビジョンをまとめることができました。従来の考え方の。Raが1981年の初めに言葉を話す前に立ち止まり、それ以上行かなかったとしたら、彼の仕事は、特に無限の創造主のビジョンとすべてのものを結びつける愛をぼんやりとした放浪者に提供することに成功したでしょう（おそらく鋭くさえ）もっと何かがあることを覚えています。

しかし幸いなことに、作業はそこで終わりませんでした。彼の人生の大きな頂点、そしてカーラとジムの1981年1月15日に始まり、1984年11月にエルキンズが亡くなるまで続きました。

Raの連絡先による奉仕への献身の純粋さのおかげで、グループが明らかにしたのは、このイベントを適切に位置付け、文脈化して、歴史における役割と次の世代への影響（もしあれば）、そして人類の進化におけるその全体的な重要性を決定します。

²³ .)

この本の目的のために、私はドン・エルキンズが彼の目的を達成したことを強く主張します²⁴。ラーへの彼の質問は将来無期限に続く可能性があり、無数の質問の行が調査されましたが、彼とグループが尋ねることができた2,630の質問は、宇宙のビジョンを明らかにするのに十分なカーテンを引き戻すのに十分でしたそれは、さまよう心を純粋な喜びと認識で絶対に飛躍させ、信仰、信頼、そして平和を回復するものあり方のビジョンであり、それは彼らがMakerに他ならないことをそれぞれに思い出させます

自体。

その写真が得られたので、人間の目から宇宙を覆い隠す不透明なカーテンをこれまで以上に引き戻すために冒険するといふL / Lリサーチの使命はありますか？ L / L Researchの使命は、連合の宝石の保護と保管場所としての役割を果たし、関心のあるすべての人と自由に共有し、読者のコミュニティに奉仕することですか？ L / L Researchの使命は、得られた情報を取得し、それを個人の霊的進化の両方に適用すること、おそらくコミュニケーションや癒しを含む、人類に奉仕するより高いチャクラの方法を発見することの両方に適用することですか？

道路と水路は開いています。私たちは意図を設定し、残りを信仰に任せます。

未知のものに侵入し、非常に強力な方法で役立つことができる究極の最良の方法は、使用することです。この哲学のいかたは、私たち自身の両足で他の海岸に到達して立ち、規律ある意志と信仰を通して、Raの言葉が指し示すことができる内陸の土地を発見し、そして私たちの発見を他の人に伝えるために、最も重要なことです存在の輝きを通して。私たちは私たちが求める真実であり、私たちの存在そのものが私たちが提供しようとするサービスです。

私たちのエネルギーッシュな振動は、記号や記号のどのコレクションよりもはるかに多くのことを伝えます。私たちが自分自身を解放するとき、私たちは他人を解放します。連合と他の精神的な洞察の情報源はずっと言ってきました。私たちは文字通り、私たち自身のエネルギーと意識を通して惑星の大気を変え、変えます。

そして、私たちは、この思考システムの愛情のこもった知恵を、私たちが向こう岸に到達し、惑星の夢から現在の瞬間に目覚めることを期待して適用しようと試み続けます。

この船にはこれ以上の旅はありません。私たちが提供できるサービスはこれ以上ありません。Ra、Q'uo、その他の人々に感謝する方法は、地図を使って一瞬で終わる探求の旅に使用することです。エンティティが現在へのゲートをいつ開くかを言うことができます。

²⁴ 人生の終わり近くに、ドンはRa Contactに言及し、カーラに「私の人生の仕事くれた」と感謝しました。

エピソード

ああ、この本をカーラに見せられたらいいのに！カーラとジムの承認を得て彼らの賞賛を得た何かをするとき、私はいつも輝いてきました。私、そして後にオースティンと私がカーラの愛の仕事続けるためにやっていたことについてカーラに話すのが好きでした。

カーラ・L・リュッケルトとジム・マッカーティの化身が私に与えてくれた贈り物、そして彼らの人生の成果、L / Lリサーチ、そして1つの法則に感謝と感謝の気持ちを込めて、何度も何度も書いてきました。哲学。暗くなった場所を照らし、私の旅を知らせるための一つの法則の深遠さと力は、一生の感謝を得るのに十分なだけです。確かに、私は、地球の形而上学的な夜を長い間歩いている間に、私がおそらく多くの化身のために探していた情報源が1つの法則であると感じています。

しかし、私にとって、彼らの贈り物はそこで止まりませんでした。カーラとジムは、目覚めたとき、私がすっかり疎遠になってしまった世界で、私に肉体的および精神的な家を与えてくれました。その家の中で、彼らは私に精神的な友情を与え、空間、時間、そして癒すだけでなく、私が誰であるか、そして私が持っているかもしれない限られた才能を発見する機会を与えてくれました。

私をこの世界に連れて行ってくれた素晴らしい両親の外で、私にはカーラとジム、特にカーラがいて、他の誰よりも感謝しています。カーラは、私の仕事を私の精神性と奉仕したいという願望と結婚させる唯一の機会を含め、私が大人の人生で持っているすべてのものを私に与えてくれました。L / L Researchを通じて、私は世界で最も心の広い、自己認識の、本物の人々に会い、愛に基づく友情と家族の絆のネットワークを形成しました。展示物A：私の結婚式のパーティーの半分はL/L宇宙からの友人で構成されていました。

その歴史のハイライトのいくつかをナレーションし、私たちが行ってきた仕事のいくつかをあなたと共有し、未来についての私たちの考えを関連付け、そしてこの前例のないもののコア原則のいくつかを明確にすることを願っています。Carla, Jim, Donこの惑星の上に築き上げてきた私は、L / Lリサーチの存在をこれまで以上に深く根付かせ、それが耐え、他の人々に奉仕し続け、星に到達し続けることができるように支援してきました。

愛と光で、
ゲイリーL.ビーン - L/Lリサーチディレクター

謝辞

この作品が人々に感謝する価値があるほど十分に充実しているとは思えません。裏庭で小さな子供用プールを膨らませて水で満たしてから、時間をかけて父と母、そして私のプールを埋めるプロジェクトの成功に貢献してくれたすべての人に感謝することを想像します。

それにもかかわらず、私は感謝の気持ちを表す側に誤りがあります。そして、言うよりもどこから始めたほうがいいのか：

私のお母さんには、Wordの変更履歴機能の使い方を知らなくても、細心の注意を払って編集レビューを提供してくれました。

論文の最初の読者であり、これが実際にはうまくいかないかもしれないという考えにウォーミングアップするのを手伝ってくれたミシェル・ホルトに。

The Law of One マテリアルの最高の学習ツールを設計してくれたTobey Wheelockに。インタビュープロジェクトの質問をデザインすることは、私の研究に役立ちました。

パートのすべての引用に相当するビデオを見つけて、PowerPointプレゼンテーションに入れてくれたAustin Bridgesに感謝します。私は2015年のホームカミングギャザリングにパートの逐語的なプレゼンテーションを行い、テキストのインタビュープロジェクトからの抜粋に来たとき、カーラとジムに自分で話させるためにビデオの抜粋を再生しました。文法的なレビューと、この作品の制作の技術的側面のいくつかに手を貸してくれたオースティンにも感謝します。

L / L Researchに時間、才能、または宝物を寄付するすべての人に。私たちはあなたなしでは私たちのサービスを続けることができませんでした。

カーラ・L・リュッケルトとジェームズ・マッカーティに、彼らなしではどこかでナックルをこすりました。

Gary -
What a beautiful,
profound, intelligent, &
loving work of your
heart & mind this
paper is. I have no
doubt whatsoever that
Carla would be (and is)
thrilled with your
words and your vision.
No one could have
queried Ra as Don did,
channeled Ra as Carla did,
or write about it all as
you have. Love & Light,
Jim